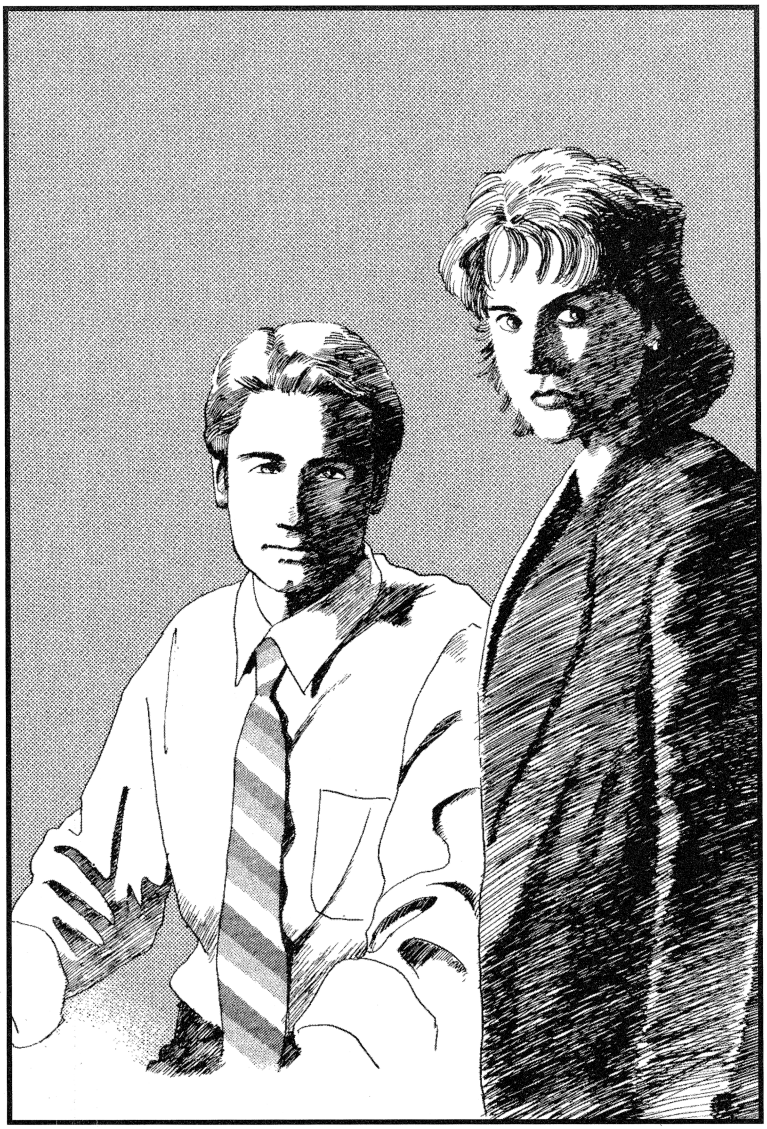
SHONEN CAPTAIN COMICS SPECIAL : COMICS THE X-FILES™ VOL.1

Created by CHRIS CARTER



THE X-FILES™ & ©1996 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved.

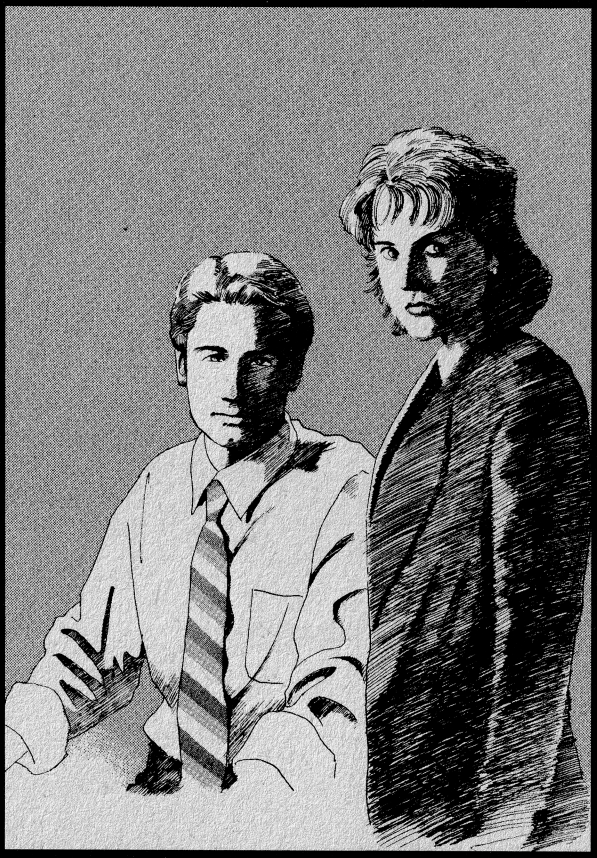
Illustrated by KAZUMI KAKIZAKI

徳間書店

THE TRUTH IS OUT THERE™

File #00

序章

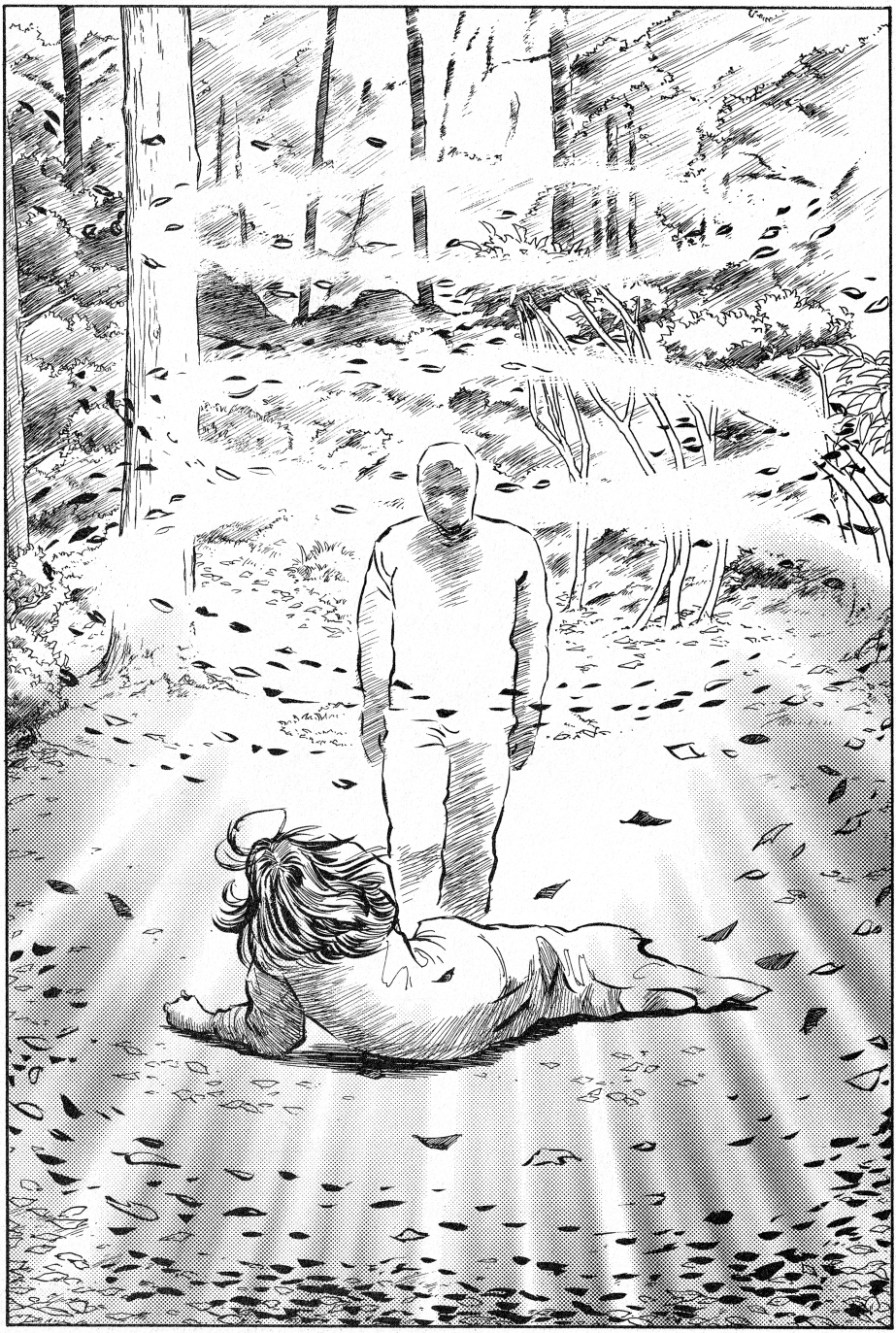


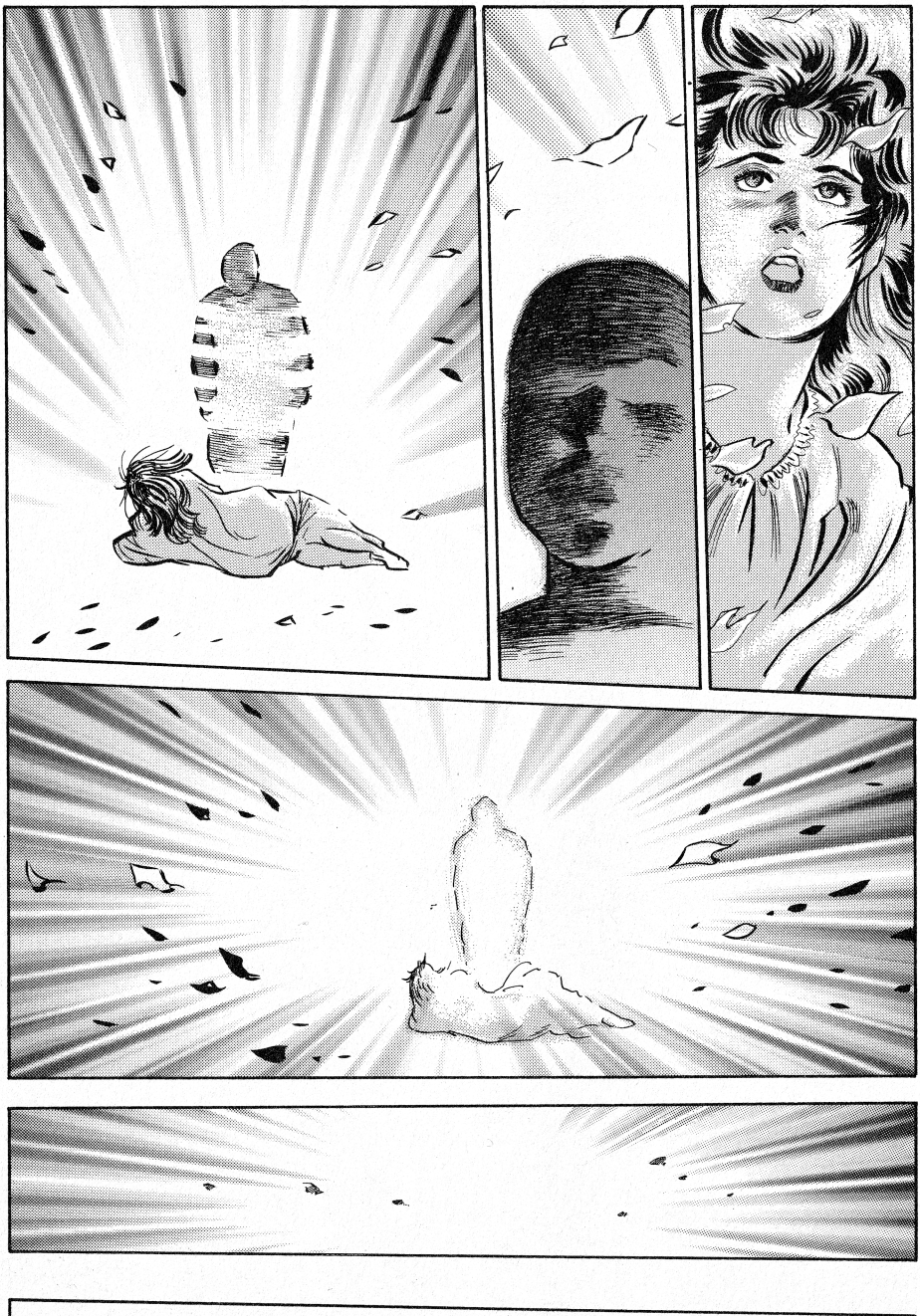
原作
クリス・カーター

作画
かきざき和美





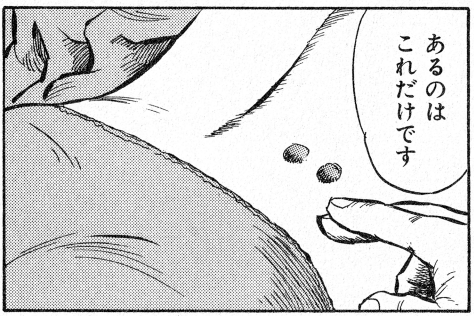





オレゴン州北西部


死後八時間から十三時間ってとこですね
ほう

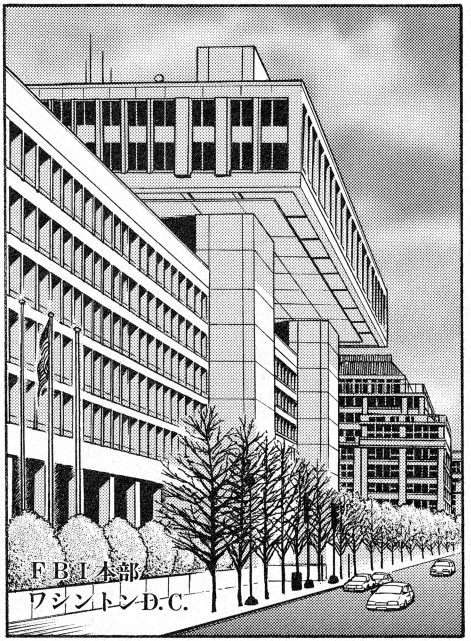

外傷も見当たらないし暴行された形跡もない


あるのはこれだけです

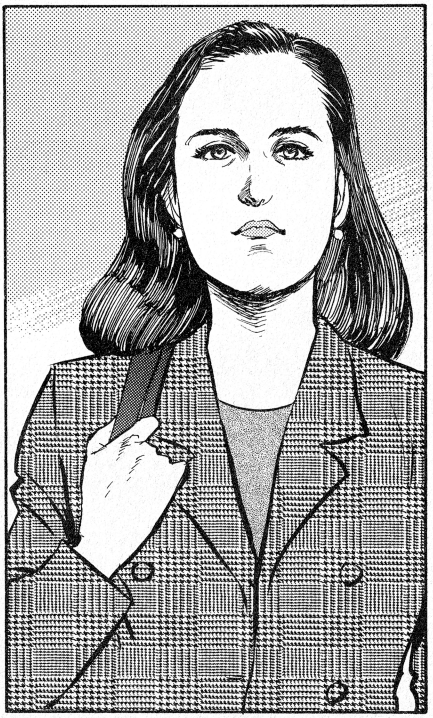

あおむけにしてくれ


それは確かですか？
カレン・スワンソンだ
息子と同級生だった
八九年の卒業生ですね？
またなんですね警部！

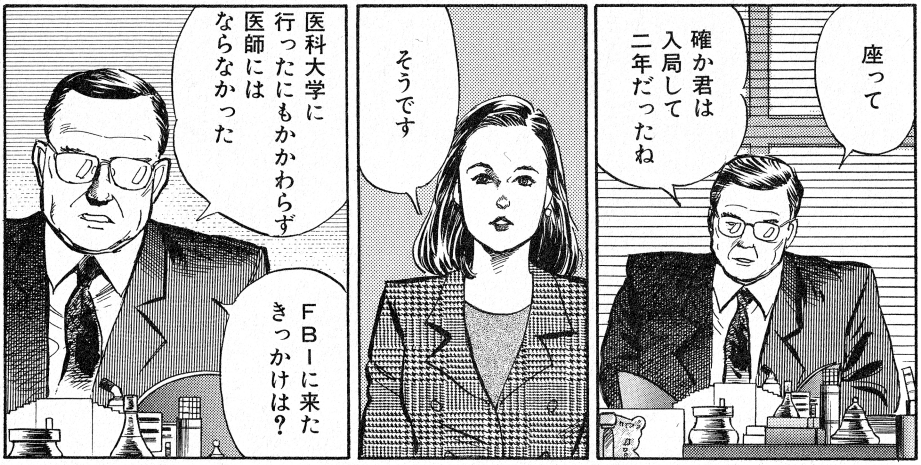


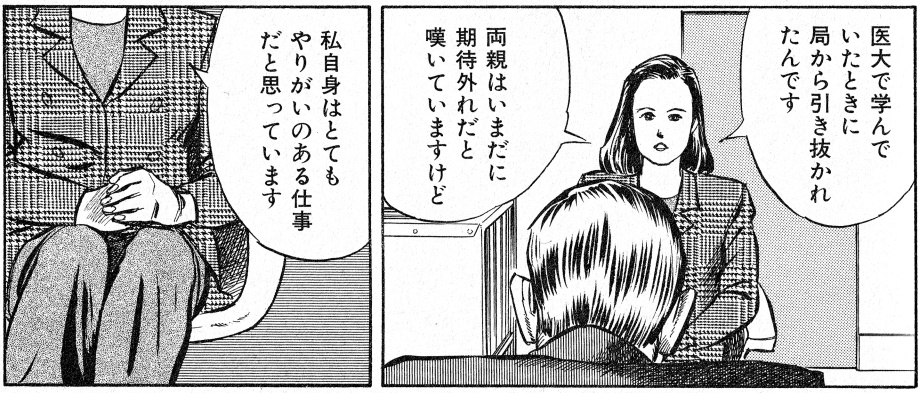

FBI本部
ワシントンD.C.

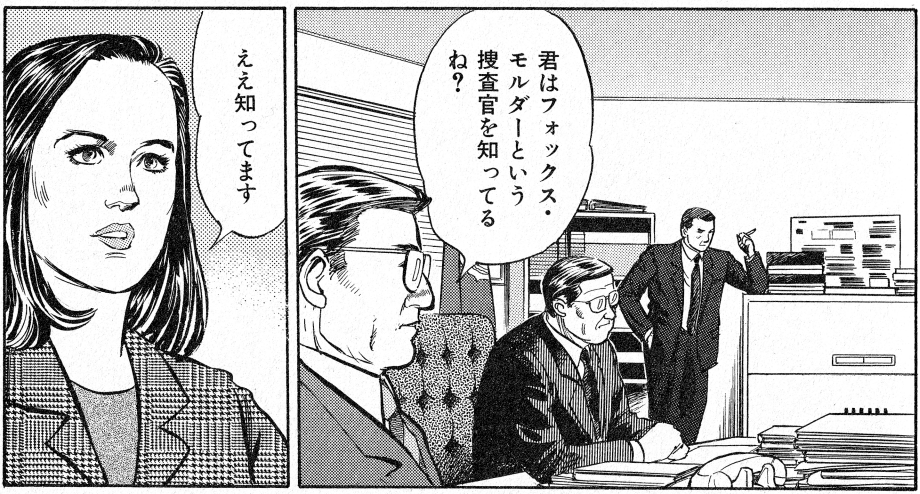

スカリー
捜査官です




どうぞ
やあスカリー君
よく来てくれたね
まあどうぞ……


座って
確か君は入局して二年だったね
そうです
医科大学に行ったにもかかわらず医師にはならなかった
FBIに来たきっかけは？


医大で学んでいたときに局から引き抜かれたんです
両親はいまだに期待外れだと嘆いていますけど
私自身はとてもやりがいのある仕事だと思っています


君はフォックス・モルダーという捜査官を知ってるね？
ええ知ってます


なぜ


有名な
方ですから


オックスフォード大学
を
出られた心理学者で
彼の〝連続殺人犯〟に
関する論文が
八八年のプロップス逮捕
につながっています


最高の犯罪分析官
として知られています
でも……


アカデミーの
みんなは彼のことを
ん……


〝変人モルダー〟と


そのモルダー君だが
最近の彼は
当局における正規の
活動を離れて
独自の研究に
没頭している


君は〝Xファイル〟
を知っているかね？


説明不可能な
事件を扱った
ファイルのことでは？


まあそうだが


今日来てもらったのは
彼の補佐として
Xファイルを担当して
もらうためだ

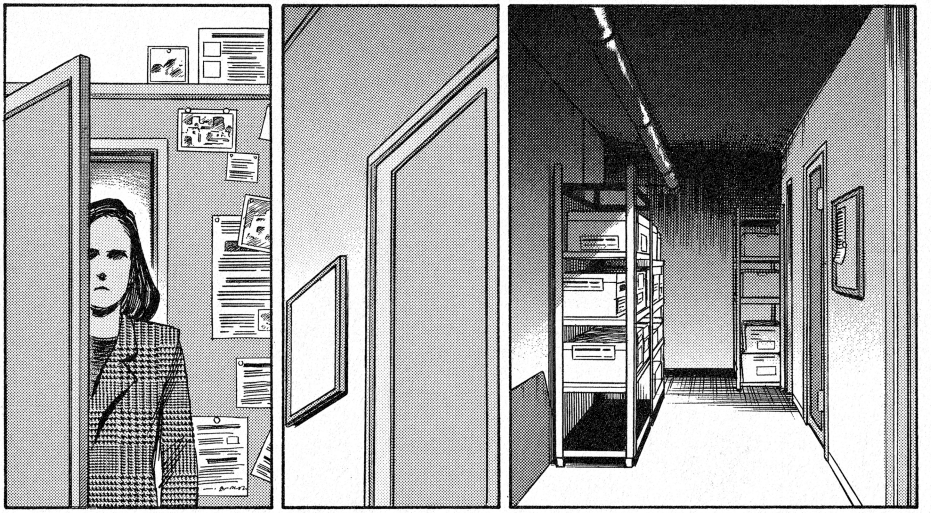

作業の進行状況と
調査結果を
随時レポートにして
こちらに提出して
くれたまえ

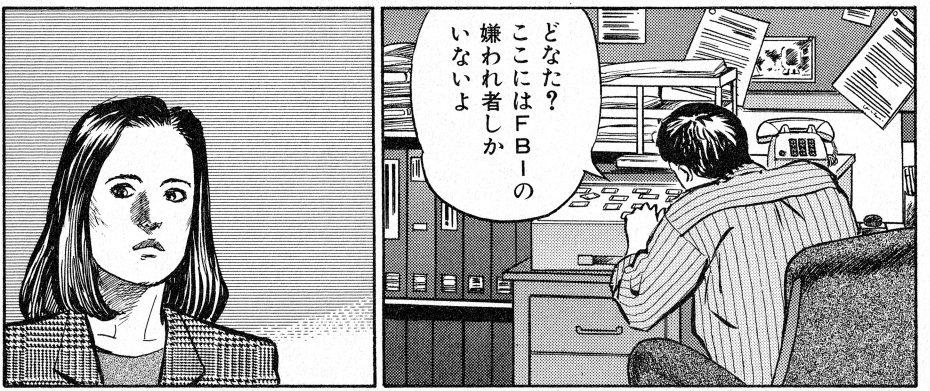

あ……
つまり
私にXファイルの
信憑性を確かめろと
いうことですか？


スカリー捜査官
我々は君の科学的な
分析を期待している

モルダー君に
連絡してさっそく
仕事にかかってくれ
しっかり頼む



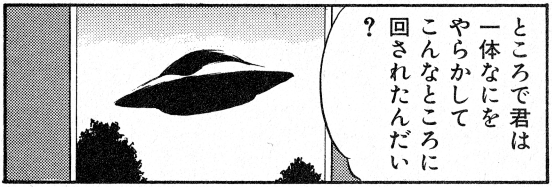


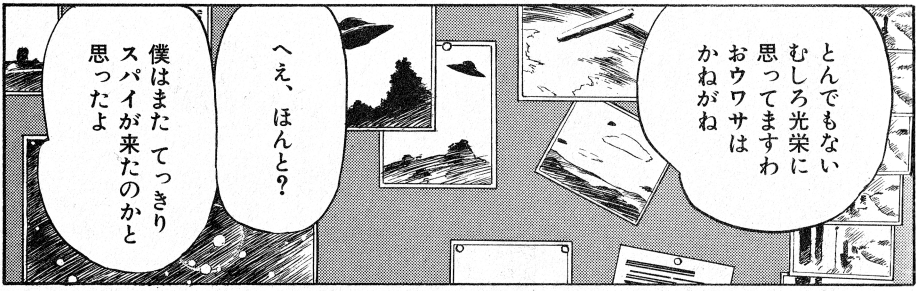

どなた？
ここにはＦＢＩの
嫌われ者しか
いないよ




スカリーです
あなたの補佐として配属されましたどうぞよろしく


これはおどろいたね急に人を増やしてくれるとはねえ


ところで君は一体なにをやらかしてこんなところに回されたんだい？

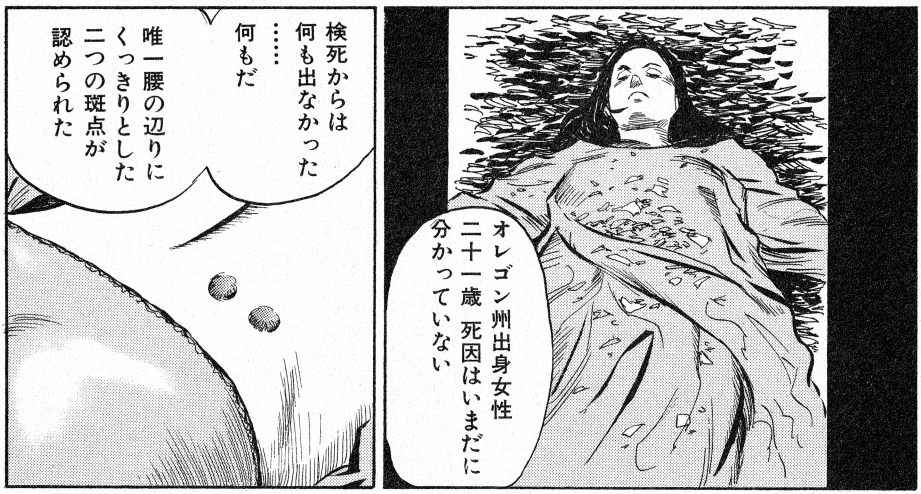

とんでもないむしろ光栄に思ってますわおウワサはかねがね
へえ、ほんと？
僕はまたてっきりスパイが来たのかと思ったよ


もし私の能力や資格に疑問をお持ちなら履歴書を……


君は医学博士であり……
今は……アカデミーで教えている


ほかに物理学でも
学位を取得し
卒業論文として
〝アインシュタインの双子の
パラドックス新解釈〟を
書いている
アインシュタインを
書き直すとは
実に見上げたもんだよ
それは読んでの
ご感想？


もちろんさ
おもしろ
かったよ
しかし残念ながら
ここの仕事の役には
立ちそうにないね
だが医学博士と
しての意見は
ぜひうかがいたい

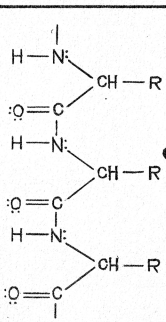

オレゴン州出身女性
二十一歳 死因はいまだに
分かっていない
検死からは
何も出なかった
……
何もだ
唯一腰の辺りに
くっきりとした
二つの斑点が
認められた

博士この斑点を分析していただけませんか？

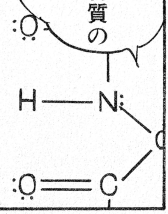
可能性としては刺し傷か虫刺されか

感電した跡とも考えられるわ

じゃあこれはどう？



傷口周辺についていた物質の化学式だ



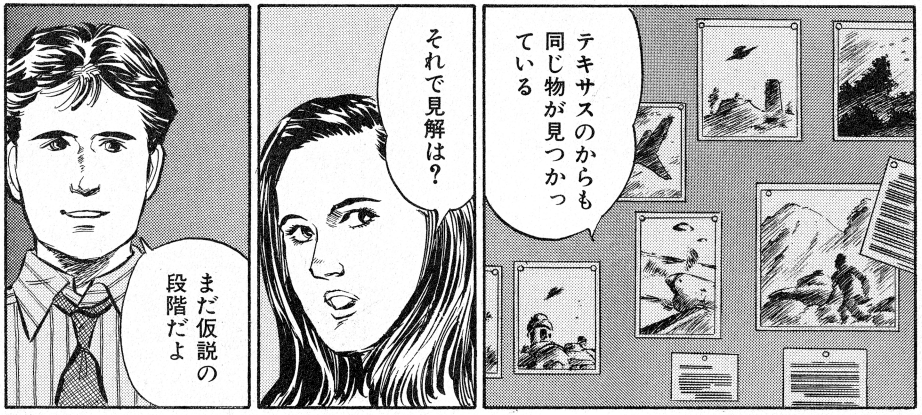
これは有機物ね

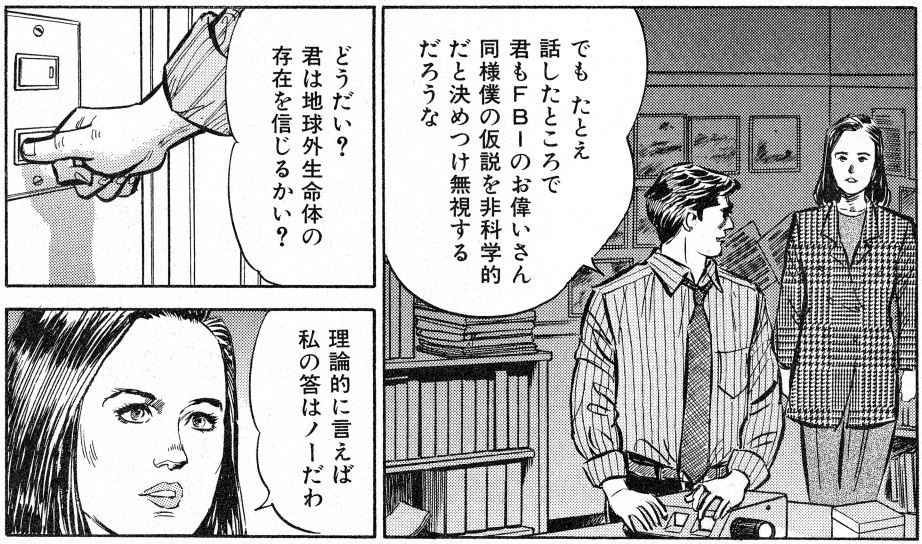
うっ……

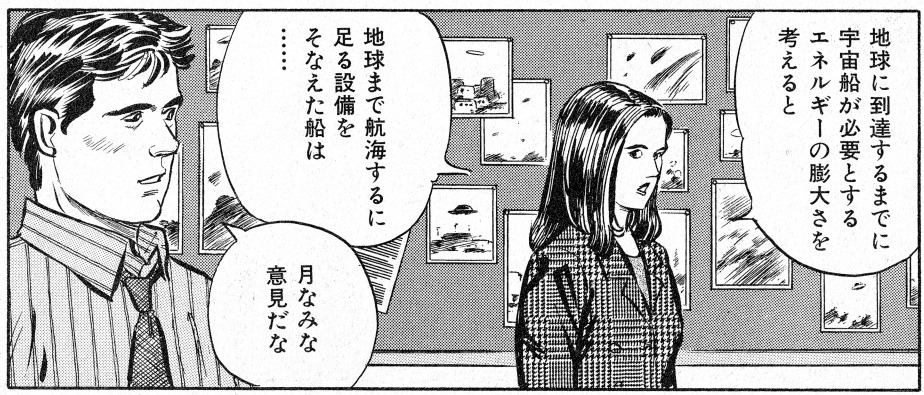
でもわからないわタンパク質の一種か何か？

さあね僕も初めて見たんでね

他にもサウス・ダコタであがった死体からと


テキサスのからも
同じ物が見つかっ
ている
それで見解は？
まだ仮説の
段階だよ

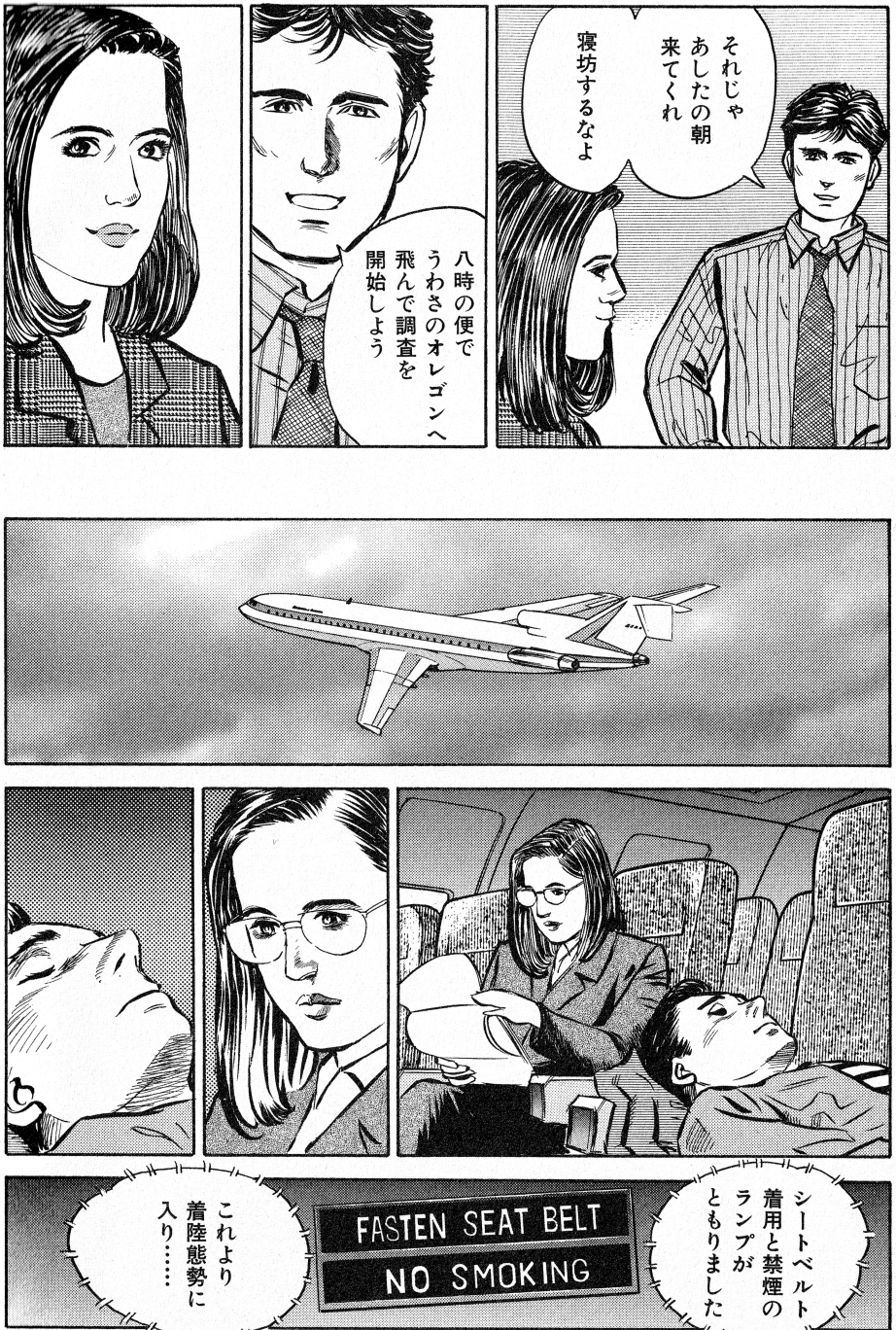

でも たとえ
話したところで
君もＦＢＩのお偉いさん
同様僕の仮説を非科学的
だと決めつけ無視する
だろうな
どうだい？
君は地球外生命体の
存在を信じるかい？
理論的に言えば
私の答はノーだわ


地球に到達するまでに
宇宙船が必要とする
エネルギーの膨大さを
考えると
地球まで航海するに
足る設備を
そなえた船は
……
月なみな
意見だな

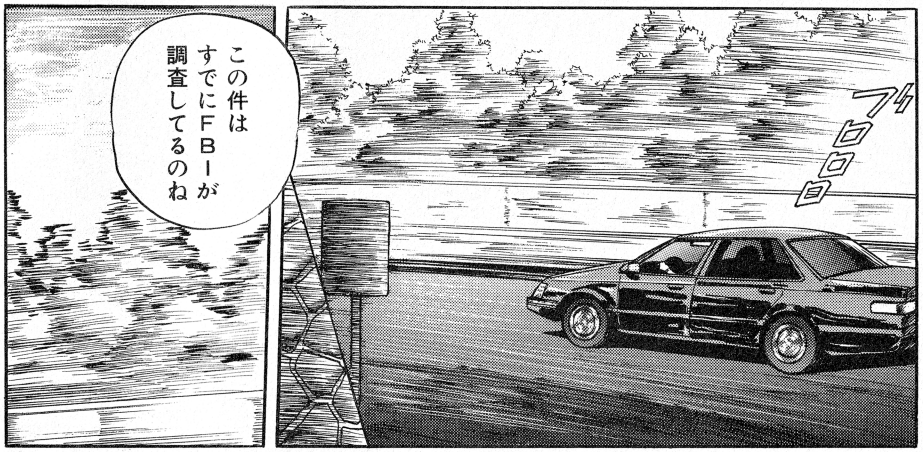

このオレゴンで
見つかった女性は
地元では四人目の被害者
彼女の同級生三人がすでに
謎の死をとげている
しかも死因はどれも
科学で説明のつか
ないものばかり……
とくればいっそのこと
未知の世界に可能性を
探るべきじゃ
ないのかな?

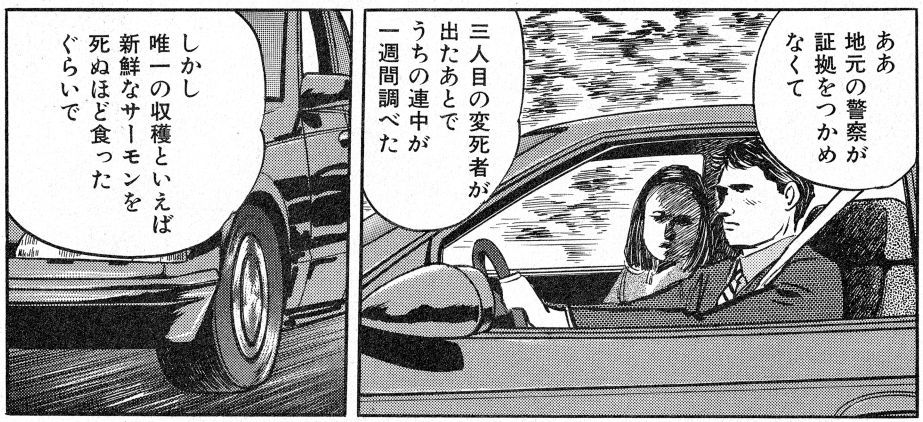

死因が不明
なんて
ありえないわ
もし自然死なら
検死の段階で見落としが
ないかぎり何か見つかる
はずだし
もし殺人なら

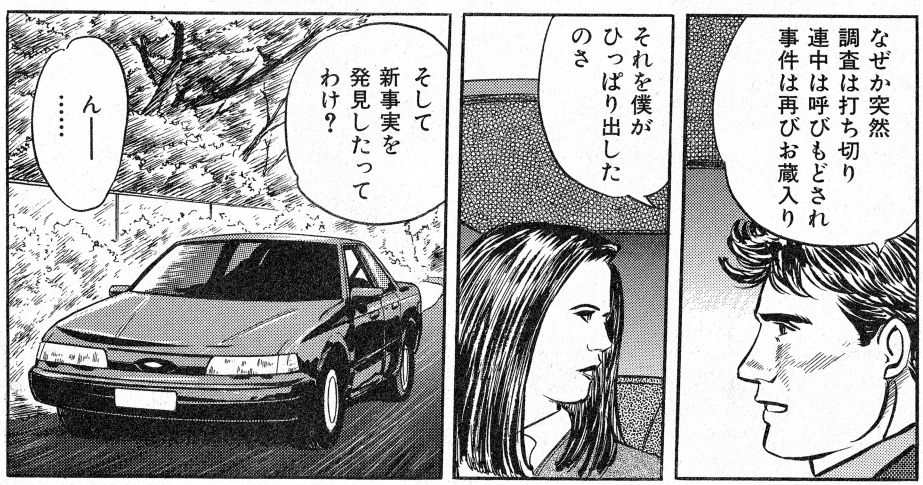

捜査のやり方に
問題があったと
考えるべきね
私の経験からして
科学的に説明のつかない
事実なんてこの世に存在
しえないんですからね
答えは必ず
ある
要はどこを
捜すかよ
そうとも
FBIの
……
鋭い目でね

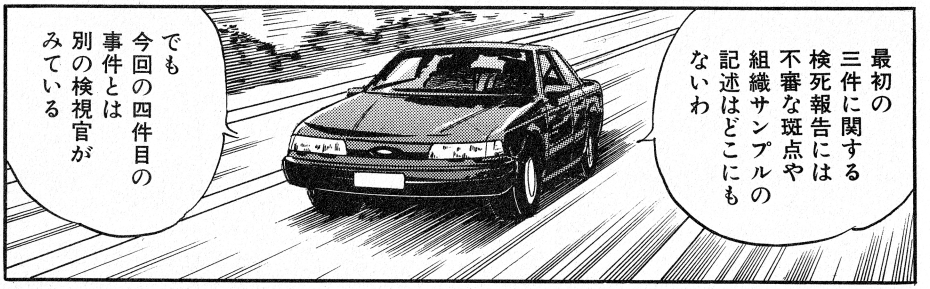

それじゃ
あしたの朝
来てくれ
寝坊するなよ
八時の便で
うわさのオレゴンへ
飛んで調査を
開始しよう
FASTEN SEAT BELT
NO SMOKING
シートベルト
着用と禁煙の
ランプが
ともりました
これより
着陸態勢に
入り……


何かあるな


この件は
すでにFBIが
調査してるのね
フロロロ


ああ
地元の警察が
証拠をつかめ
なくて
三人目の変死者が
出たあとで
うちの連中が
一週間調べた
しかし
唯一の収穫といえば
新鮮なサーモンを
死ぬほど食った
ぐらいで

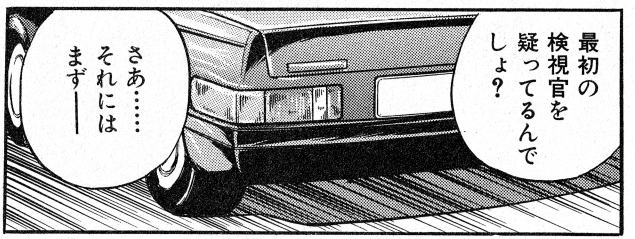

なぜか突然
調査は打ち切り
連中は呼びもどされ
事件は再びお蔵入り
それを僕が
ひっぱり出した
のさ
そして
新事実を
発見したって
わけ？
ん――
……


最初の三件に関する検死報告には不審な斑点や組織サンプルの記述はどこにもないわ
でも今回の四件目の事件とは別の検視官がみている


なかなか鋭どい
少しは見直してくれた？


まあここまでは誰にでもわかることだ




最初の検視官を疑ってるんでしょ？
さあ……それにはまず――


死体を掘り返すくらい君には軽いもんだろ？


墓を掘って死体の組織サンプルと四件目のサンプルが一致するかどうかやってみないと



どうかしら初めてのことだから……

ジジ

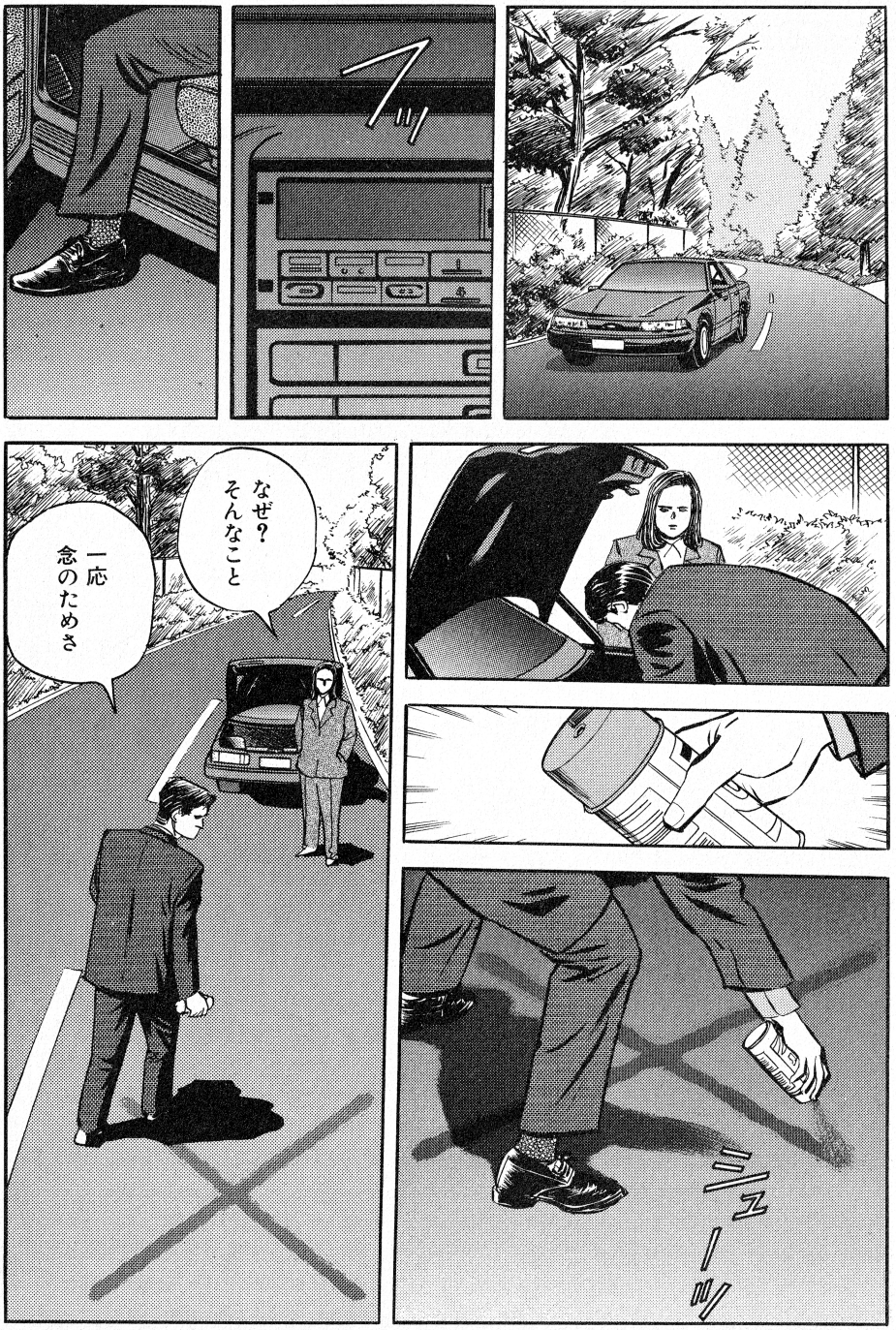
ニュース……

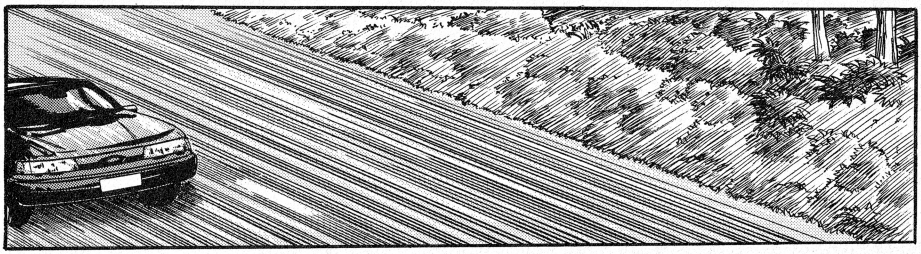
ジジッ

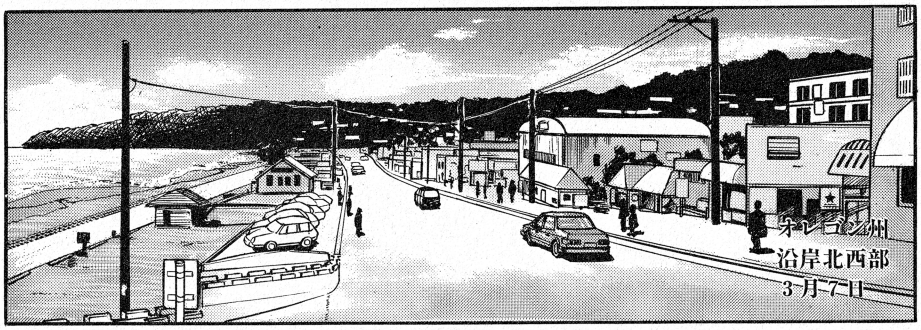
ラジオがひとりでに!?

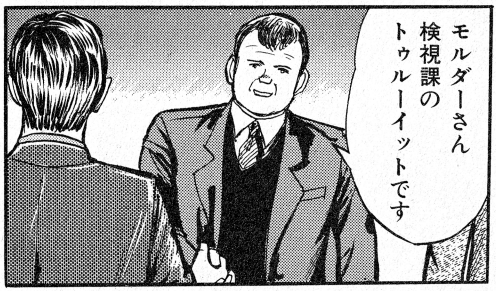
で……ジジ

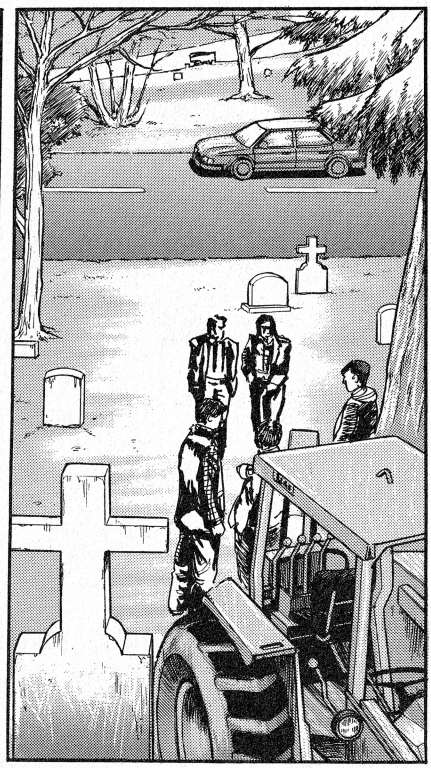
何なのこれ!?


なぜ？
そんなこと
一応
念のためさ
ニィーッ




オレゴン州
沿岸北西部
3月7日


モルダーさん
検視課の
トゥルーイットです

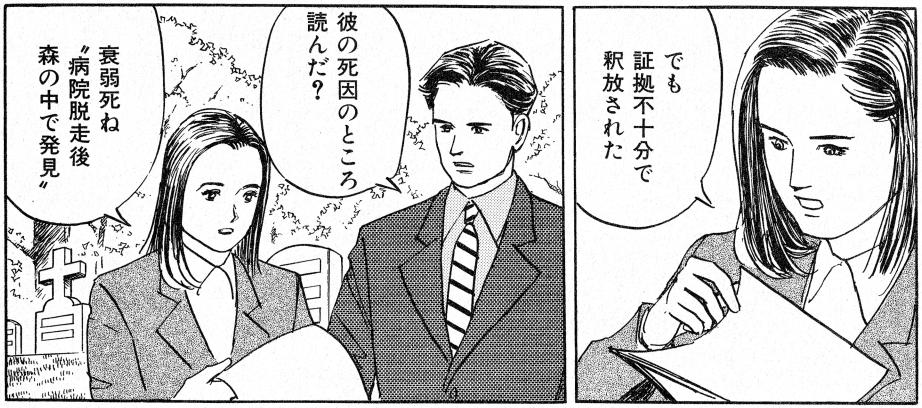



やあどうも
こちら
スカリー捜査官
準備は？
今すぐにも

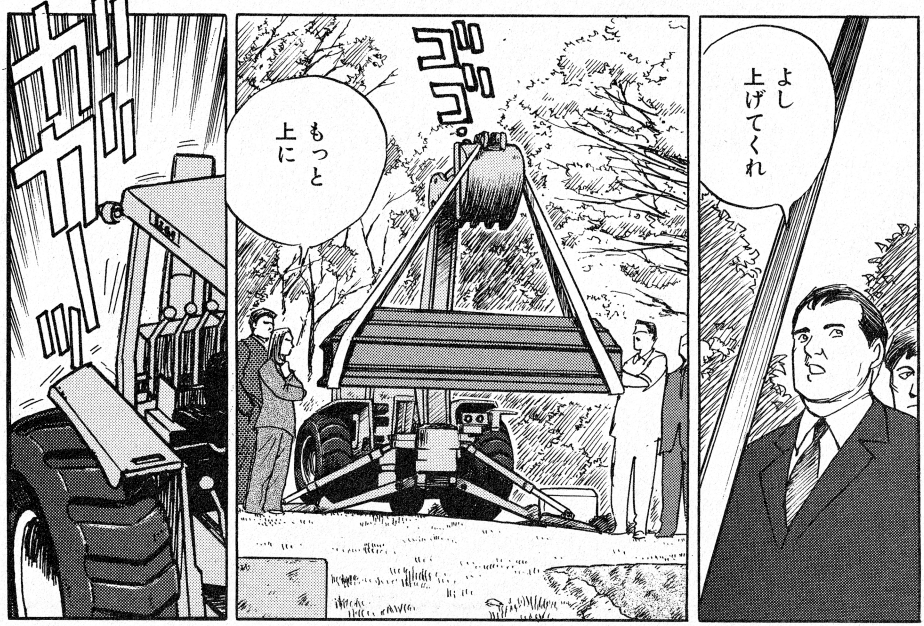

あとで検査する場所は？
その件なら手配してあります
待て!!
パパ……
お前は車で待ってなさい
でも…
いいからパパの言うことを聞くんだ！
一体どういうつもりだ勝手なことを！
あなたは？
ネムマンだここの検視課の医学検視官だ

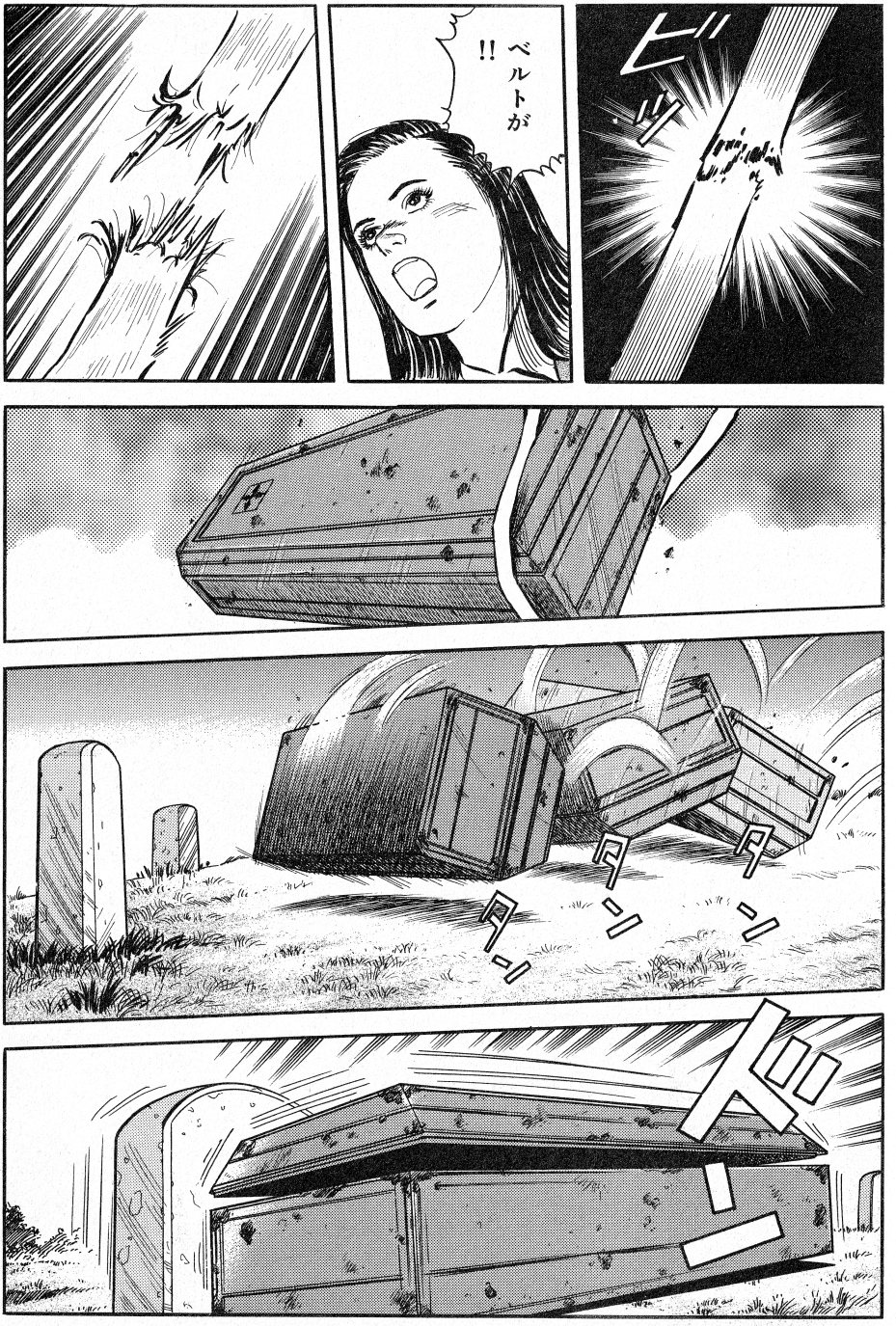

我々が来ることは連絡してあったはずですが
しばらく留守にしてたんだ
なるほどねだから四人目は別の検視官が……
スワンソンの死体から採れた組織サンプルの件はご存じですか？
何がいいたい私が担当したほかの三人の検死に見落としがあったとでも？
いいえそんなことはいってませんわ
いや私にはわかる！私を非難する根拠は何だ!!
パパやめて！
もう帰りましょう早く帰りたいの


お願い！
すごい
剣幕だな
三人目の犠牲者
レイ・ソムズは
高校を卒業して
まもなく
精神分裂症で
入院――
ガッ
ガッ
彼は自分が
最初の二人を
殺したと告白

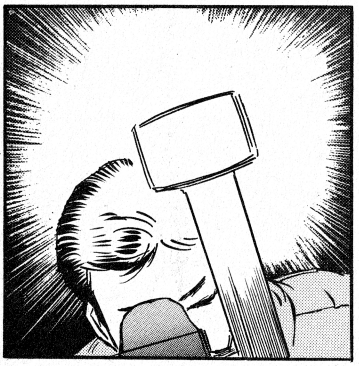

でも
証拠不十分で
釈放された
彼の死因のところ
読んだ？
衰弱死ね
〝病院脱走後
森の中で発見〟


脱走して
七時間後だ
いくら
夜だったとはいえ
真夏に
二十歳の青年が
外にいたくらいで
死ぬだろうか……


よし
上げてくれ
もっと
上に
ゴゴ…
ガガ

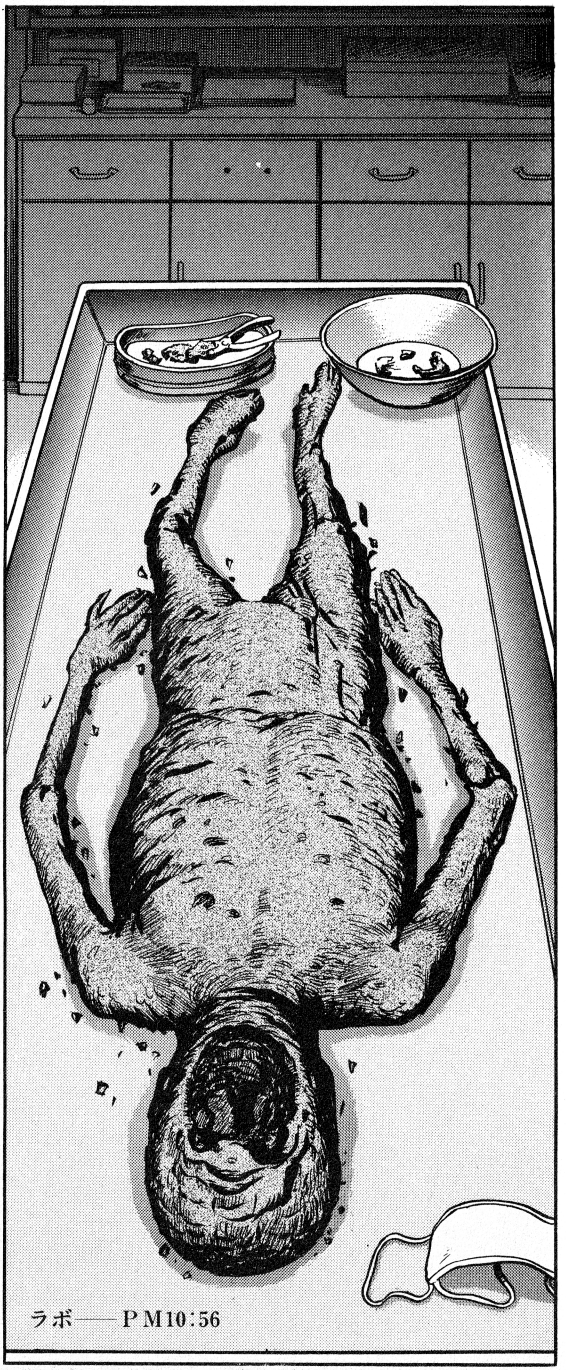

ベルトが
!!
ヒッ
ドーン
ドーン
ドーン
ドーン


待て
ここで開けるのは
規則違反……
うっ
この体では
バスケは
無理だっただ
ろうな……

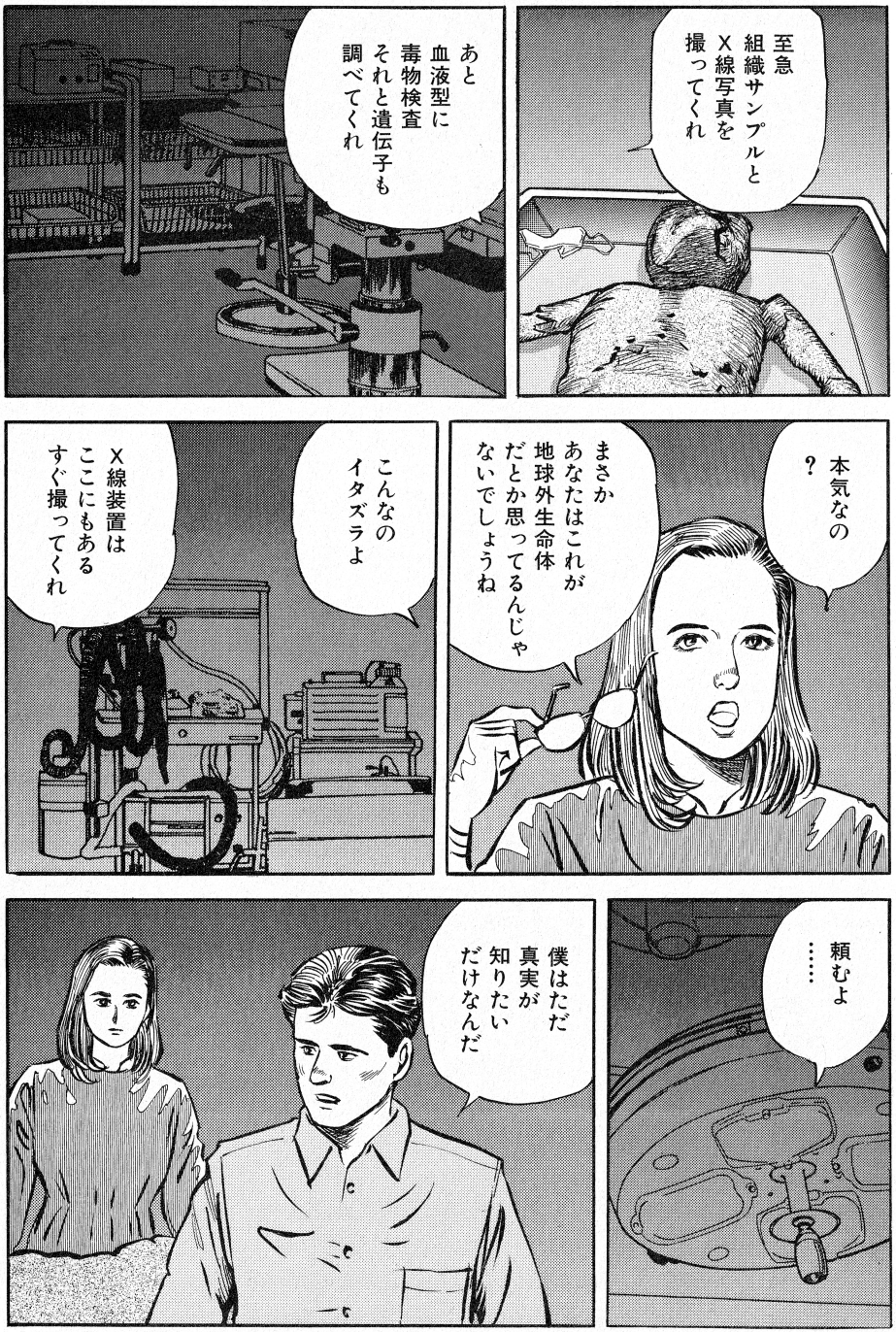


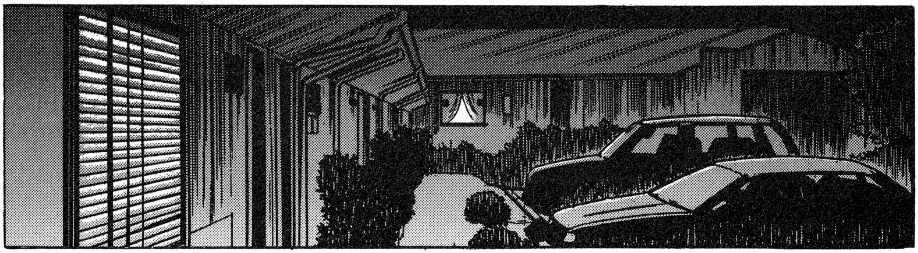

信じられない
スカリー
わかるか？
これは
すごいことだぞ


調査の対象は
体長156センチ
体重は23・6キログラム


ラボ——PM10:56

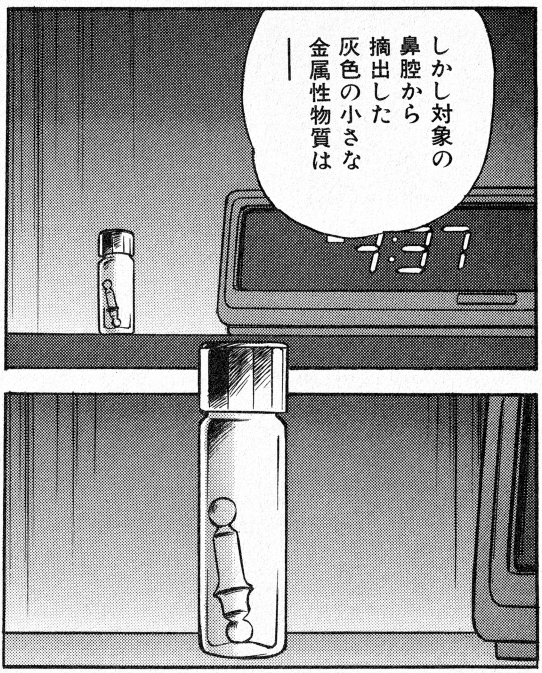

腐敗が激しく
極度の
乾燥状態
巨大な眼窩や
頭蓋骨の
傾斜を含む
体型の特徴
から
対象が
人間でないことは
明らかだわ
近くで
フラッシュたくの
やめてくれない
？
人間じゃ
ないなら
何なんだ？
類人猿ね
多分
ショウジョウ科に
属する
チンパンジーか
何かじゃないかしら
オランウータンの
可能性も
ある
市営墓地の棺に
サルが入ってたと
いうのかい？
町の連中や
ソムズの家族が
知ったら
大騒ぎになるぞ


至急
組織サンプルと
X線写真を
撮ってくれ
あと
血液型に
毒物検査
それと遺伝子も
調べてくれ
本気なの
？
まさか
あなたはこれが
地球外生命体
だとか思ってるんじゃ
ないでしょうね
こんなの
イタズラよ
X線装置は
ここにもある
すぐ撮ってくれ
頼むよ
……
僕はただ
真実が
知りたい
だけなんだ



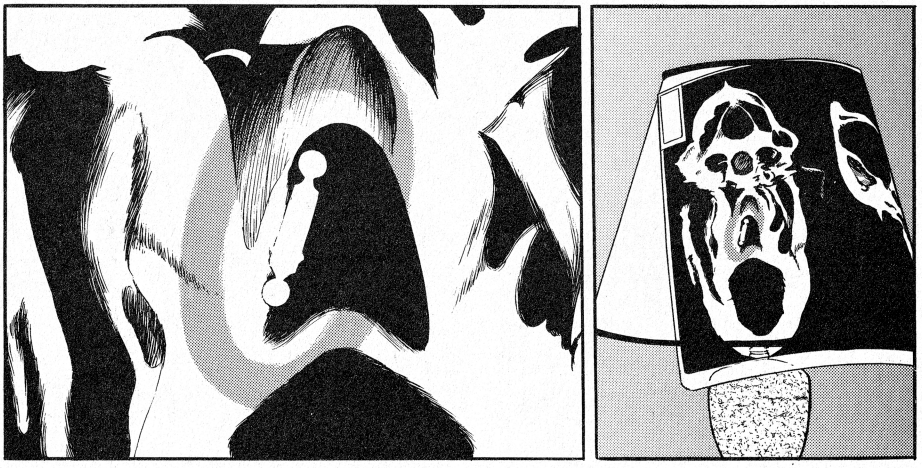

死体の
解剖学的検査と
X線分析の結果

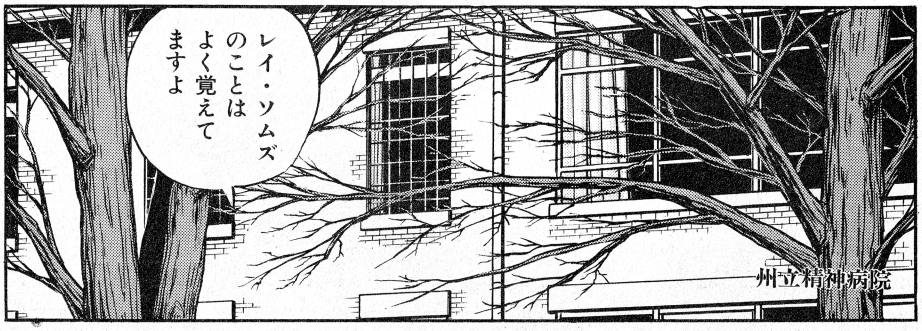

対象は
突然変異した
哺乳動物である
可能性が高い

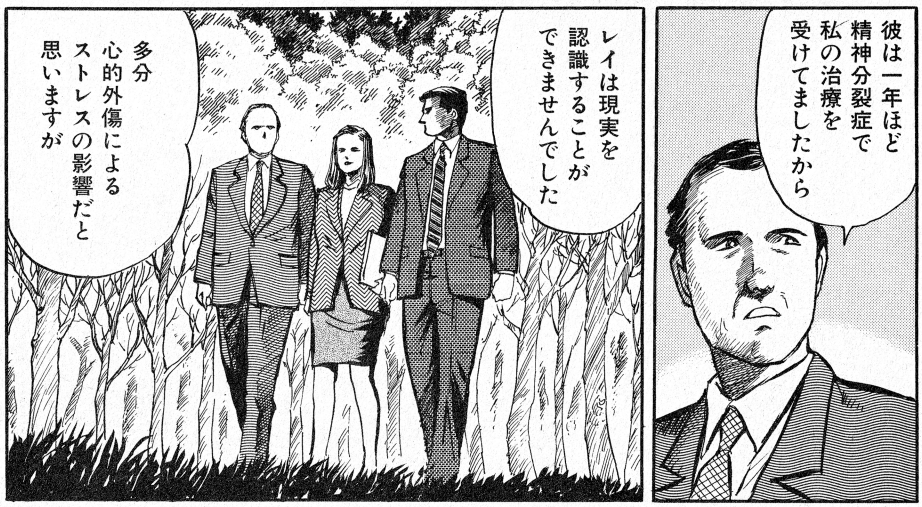

しかし対象の
鼻腔から
摘出した
灰色の小さな
金属性物質は
――


トン
トン

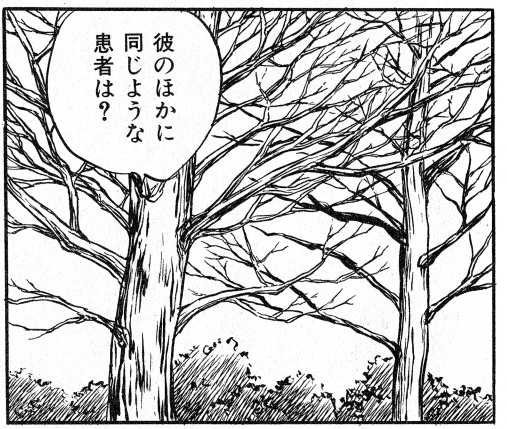

どなた？
スティーブン・スピルバーグ
これからジョギングに行くんだけど一緒に行く？
やめとくわ
ソムズの鼻から出た金属の正体はわかった？
いいえよく眠って明日また考えるわ
じゃお休み




レイ・ソムズのことはよく覚えてますよ
州立精神病院


彼は一年ほど精神分裂症で私の治療を受けてましたから
レイは現実を認識することができませんでした
多分心的外傷によるストレスの影響だと思いますが


ええ
何人か
診ましたよ


彼のほかに
同じような
患者は？


その中に
レイの同級生は
いませんでした


いました
じつは死因の
関連性を
調べているんです


治療に
催眠療法を
使いませんでしたか？

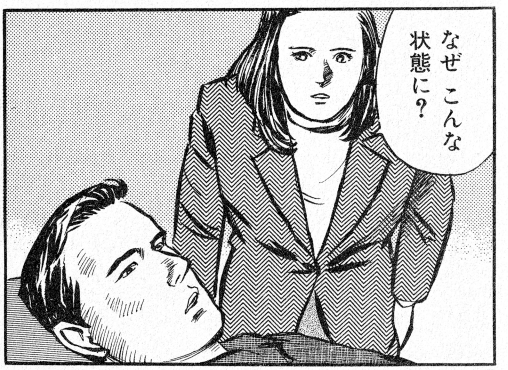

いや
使っていません


今いる
患者に
同級生は？
今ですか？


ええ
ビリー・マイルズと
ペギー・オデールを
診てます
二人とも
長期入院でしてね
じゃ 今ここに
いるんですね?
もう
四年に
なりますよ
できれば
彼らと話し
たいんですが

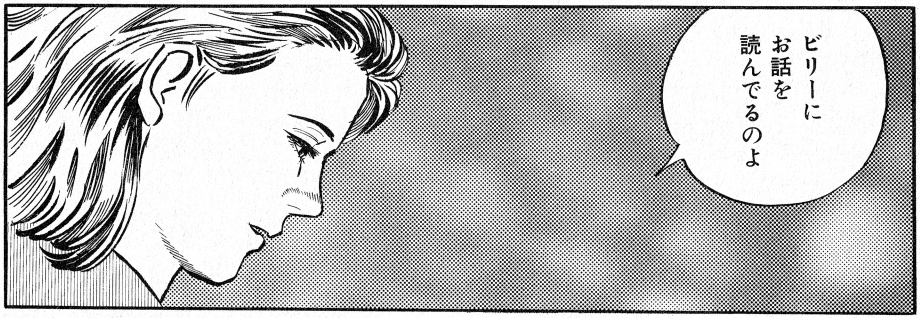

難しいんじゃ
ないかな……
特に
ビリー・マイルズの
場合は……


ビリーは
〝覚醒昏睡〟
と呼ばれる
状態でしてね
脳の機能が
完全に停止
して長年
植物状態に
あるんです


なぜ こんな
状態に?

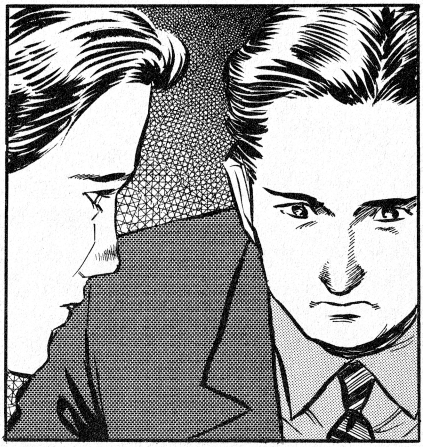

ハイウェイで
交通事故を
起こしたんです
ペギー・オデールも
一緒でした

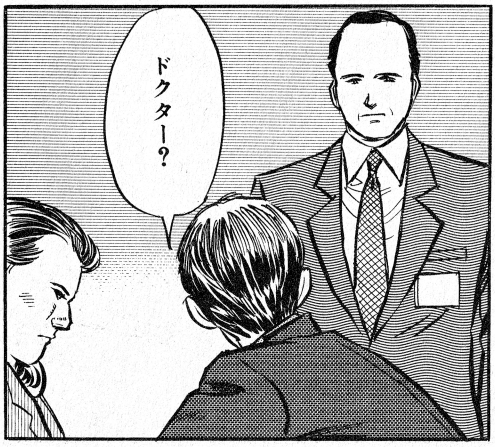

ペギー
お客さんがみえて
君に聞きたいことが
あるそうだ
会ってくれるかい?
そして
……


ビリーに
お話を
読んでるのよ


そしてほかの
人達は……
ビリーは
その本が
好きなのかい？


そうよ……
いつも
読んでって
せがむの



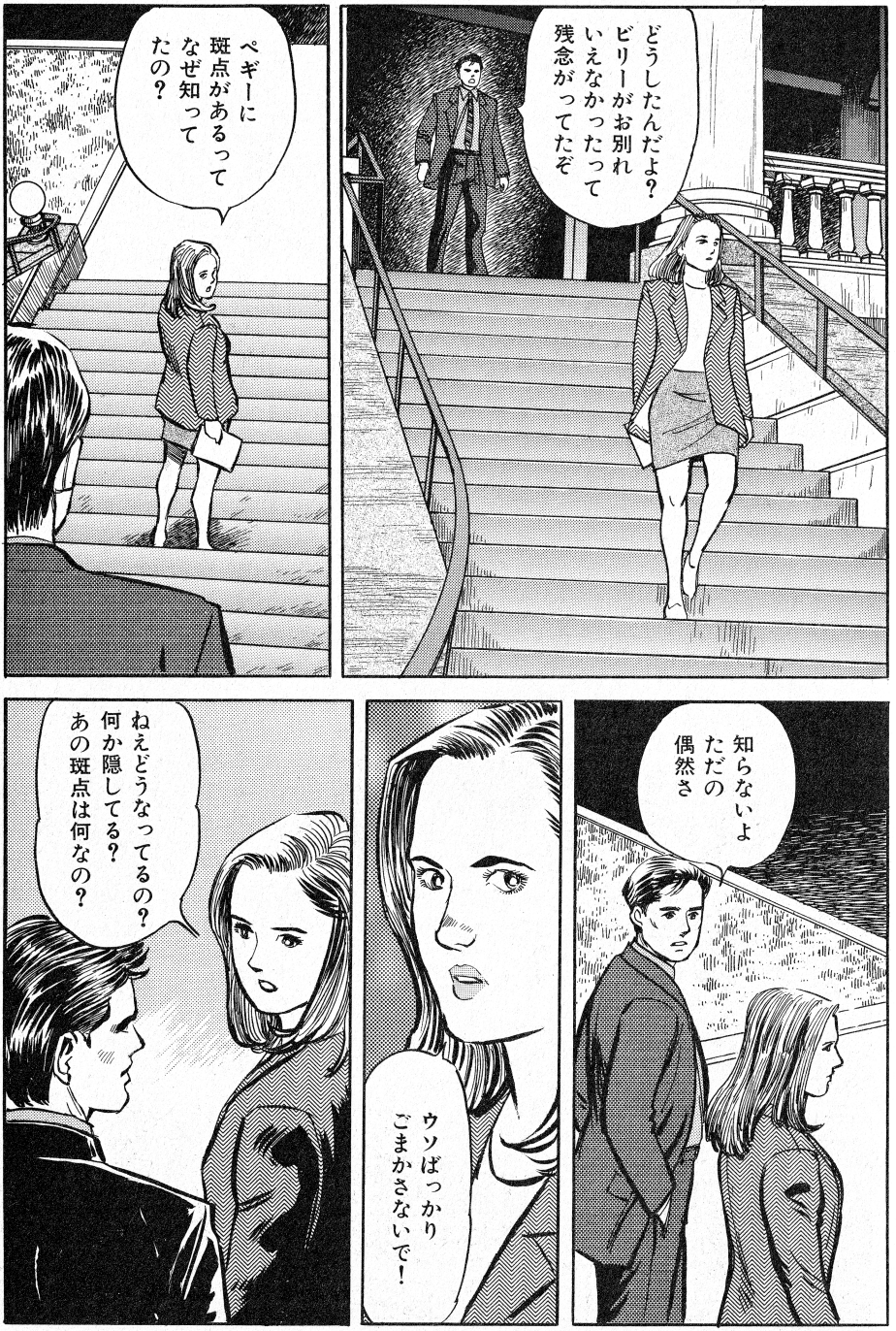

ドクター？


できれば少し
ペギーの検査が
したいのですが
いかがでしょうか

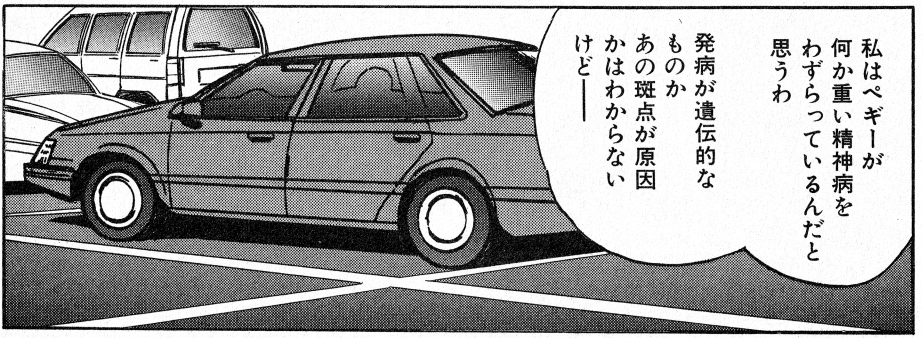

キャアアア
ペギー!?
イヤ――
ペギー！落ち着きなさい
大丈夫！誰も君を傷つけはしないから！
早くペギーを押さえろ！


落ち着いてナース！
早く鎮静剤を打って落ち着かせるんだ！
はい！今準備します！
やめて――っ！
さあペギー大丈夫……立って！
イヤ――ッ！

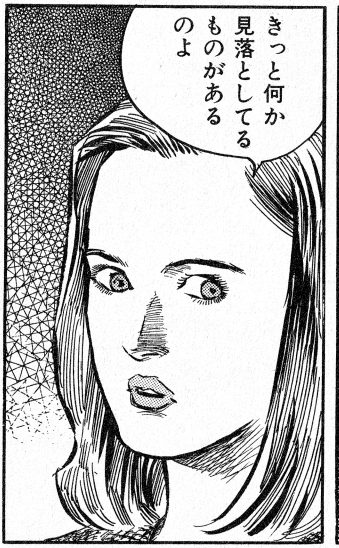

ペギー
すぐ楽に
なるからね
もう怖がら
なくていい
さあ
落ち着いて


どうしたんだよ？
ビリーがお別れ
いえなかったって
残念がってたぞ
ペギーに
斑点があるって
なぜ知って
たの？
知らないよ
ただの
偶然さ
ウソばっかり
ごまかさないで！
ねえどうなってるの？
何か隠してる？
あの斑点は何なの？

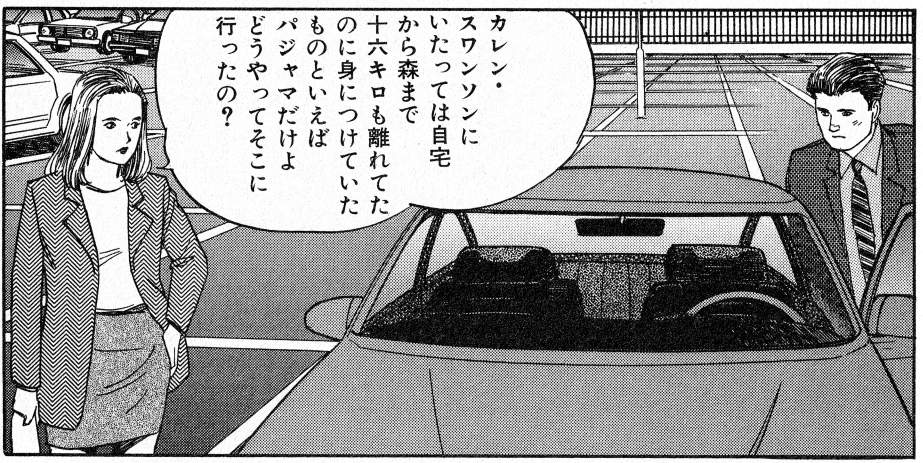

それを君に話すのはまだ早すぎるよレポートに書くつもりかい？
違うわ！事件を解決するためよ！真実を話して
真実をか？
彼らは誘拐されたんだと思う
誘拐？……誰に？
人間じゃない……
まさか本当じゃないんでしょ
ほかにどう説明がつく？


私はペギーが
何か重い精神病を
わずらっているんだと
思うわ
発病が遺伝的な
ものか
あの斑点が原因
かはわからない
けど——


でもあの子達が
空飛ぶ円盤に
乗って飛び
回っていたなんて
そんな話が現実に
通用するはず
ないじゃない!!
そうだな
科学的にはね


きっと何か
見落としてる
ものがある
のよ


これまでの犠牲者は
四人全員が森か
その付近で発見され
ている——

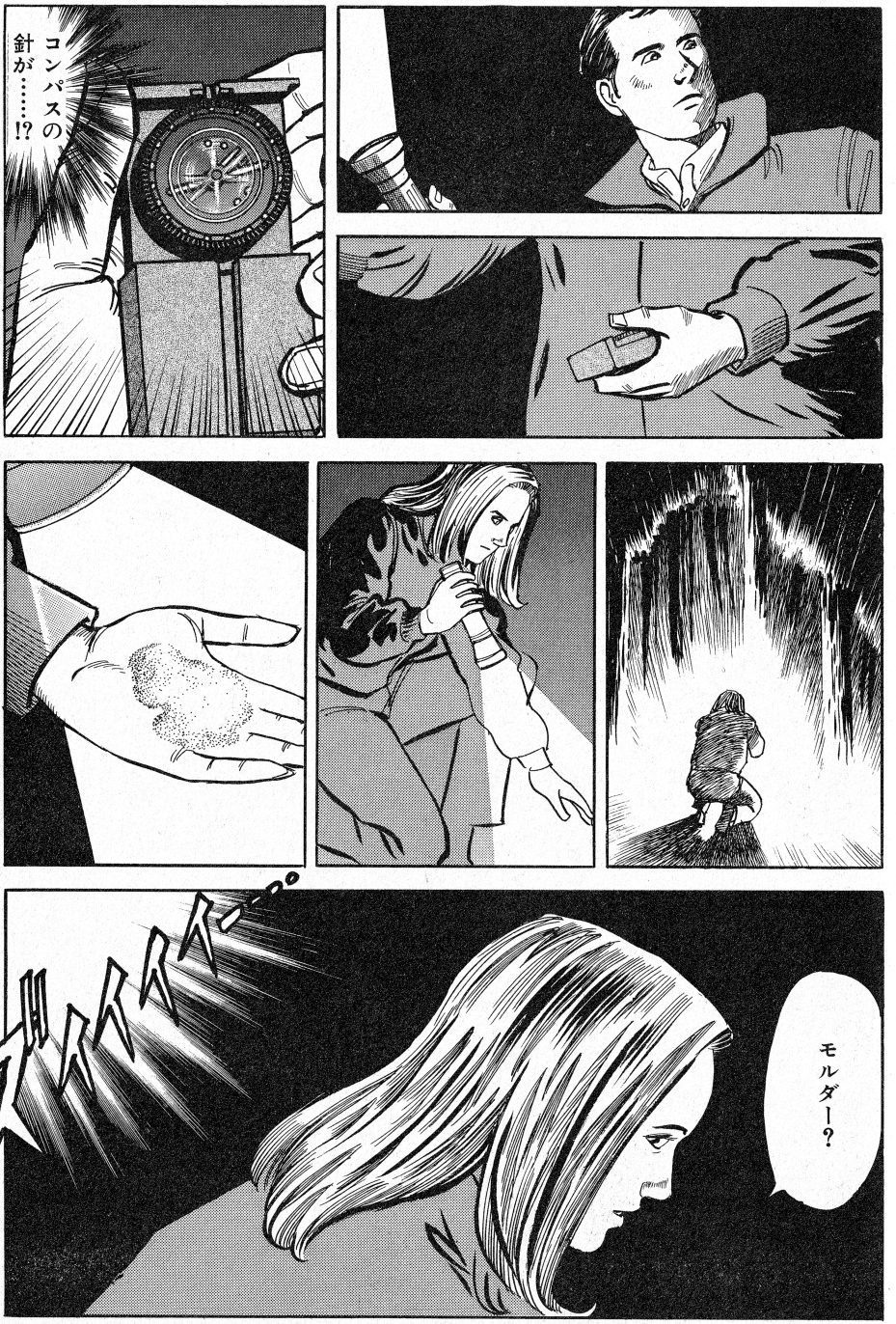

カレン・
スワンソンに
いたっては自宅
から森まで
十六キロも離れてた
のに身につけていた
ものといえば
パジャマだけよ
どうやってそこに
行ったの?


四人とも
森なんかに
何の用が
あったっていうの？




気をつけて
ボクは
あちらを
見てくる




コンパスの針が……!?
スバババー
モルダー?


モルダー
そこにいるの!?
モルダー!?
ズキューン


ガシャッ
FBIのスカリーよ！持っている武器を捨てなさい!!
私は郡の保安部の人間だ君は私有地に不法侵入している
スカリー!!
私達は事件の調査をしてるのよ


今すぐここから出ていかないと二人とも逮捕するぞ誰だろうと同じだ
待てよ……ここは事件現場だぞ！
人の話をよく聞け……あんたらは人の私有地に無断で侵入しているんだ……あと一度だけ警告する……さあ車に戻り——
さっさと消えろ!!
くっ……
チャッ


ズイイイイ…


ピカッ
ザザザザーッ


ゴロ…
ゴロロ…


こんな時間にいったい何をしてたんだろう？


ひょっとしたらこれに関係あることかもよ


何だと思う？

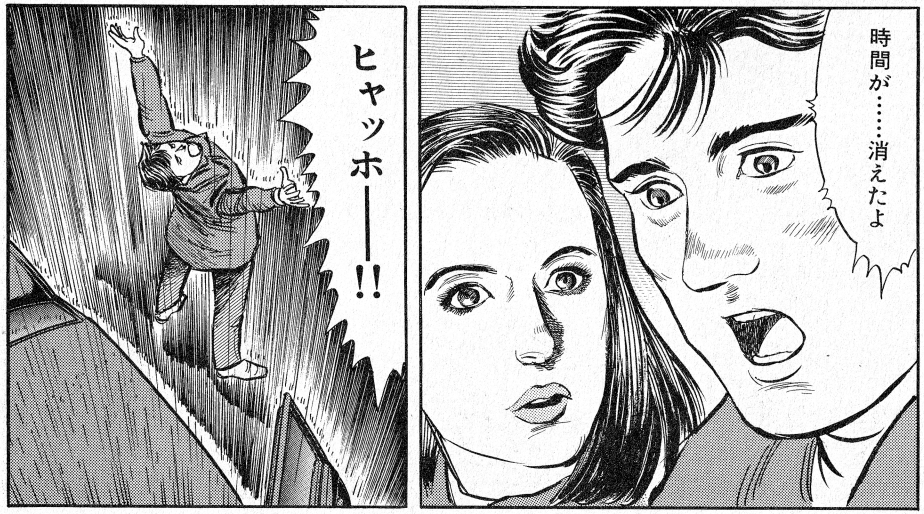

何かなあ……たき火の灰か？
辺り一面に広がってたわ


きっと何かが行なわれているのよ……例えば宗教的な儀式とか……


もし子供達がカルト教団に入っていてさっきの人が何かを知っているとしたら？


再調査が必要ね……
まただ……
九時……三分……
どうかした？
ああ……ただちょっと
何を探してるの？


ザー
どうしたの？
カチャ
エンジンがかからない！ブレーキもハンドルもきかなくなっている
時間が……


時間が……消えたよ
ヒャッホ――!!


ザアアアー
何が消えたって!?
九分間さ 稲光があったちょっと前に時計を見たら九時三分だったのに今見たら九時十二分だ! 見ろよ
そうか!
ヤッター——! これが誘拐だ!
UFOを目撃した人達は全員時間の消失を経験している
やめてよ——
本当だ! 一瞬のうちに……



だって
そ、そんな
時間が消える
ですって？

時間が
消せるわけ
ないでしょ？
世界共通の
概念なんだ
から……

でも
これが現実
なんだ……

ザアアアアア……

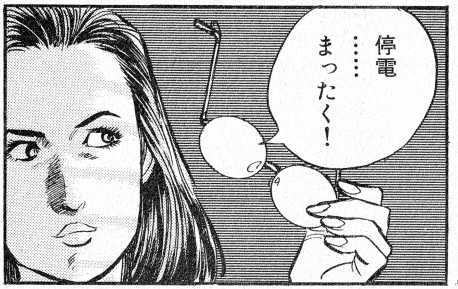
ゴロゴロ……

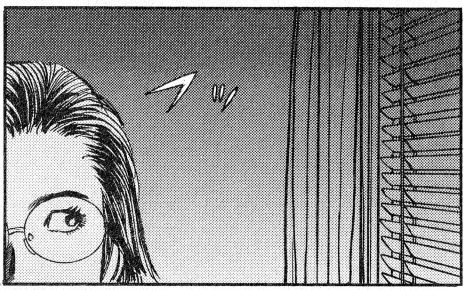
ゴロゴロ…

カシャ
カシャ

カシャ
カシャ
カシャ

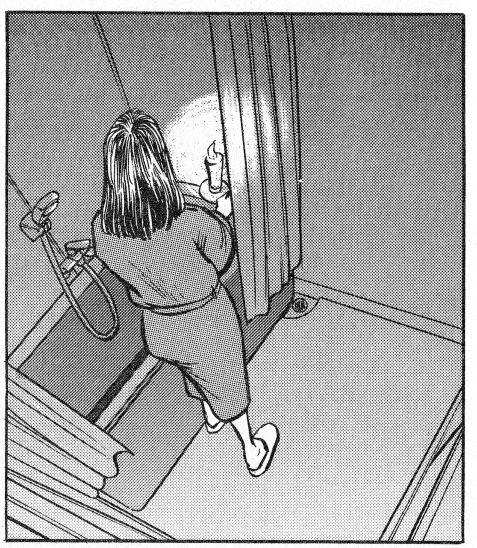

モルダー捜査官の
主張する時間の
消失現象は――
今回のケースのみ
では立証は
むずかしい……
カチャ
カチャ

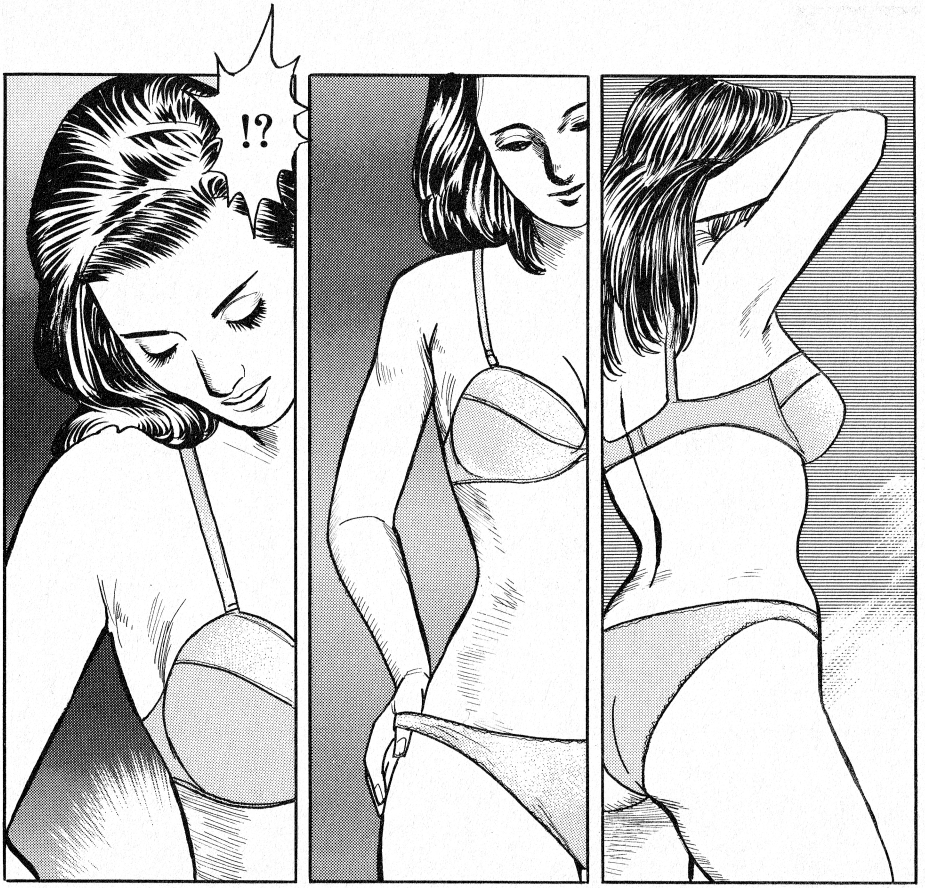

停電
……
まったく！


フッ





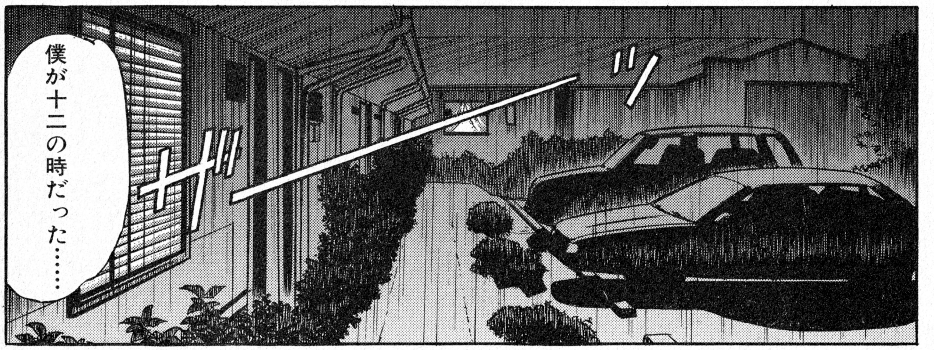



!?


やあ


見て
ほしいものが
あるの


何なの？
ねえ……
これ何なの？
ただの
虫さされ
……
本当に？
ああ
僕も
散々
さされた
からね
ちょっと
休ませて
……

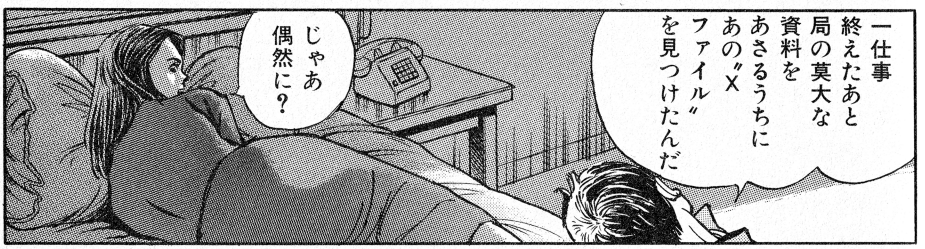

僕が十二の時だった……

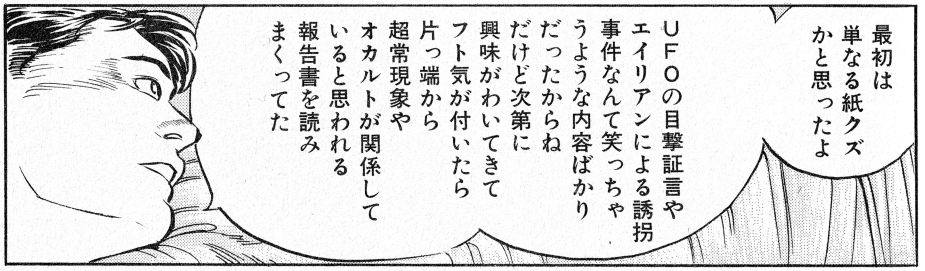

当時八つだった妹がある晩突然ベッドから姿を消した……
煙みたいに……
置き手紙も……
電話も
手掛りらしいものは一切なかった……


それっきりなのね……
日が経つにつれて家族もその話をしなくなった……
捜そうにも
情報
ひとつあるわけじゃなく
望みをなくしたのさ……


それであなたは？
家を出てイギリスの大学を終え帰国したところを局に引き抜かれた
どうやら僕にはその頃から人の行動心理と――
――犯罪を結びつけたがる傾向があったらしい……


ザアアー…
ザアアー…


一仕事終えたあと局の莫大な資料をあさるうちにあの〝X ファイル〟を見つけたんだ
じゃあ偶然に?


最初は単なる紙クズかと思ったよ
UFOの目撃証言やエイリアンによる誘拐事件なんて笑っちゃうような内容ばかりだったからねだけど次第に興味がわいてきてフト気が付いたら片っ端から超常現象やオカルトが関係していると思われる報告書を読みまくってた


でも……
実は前から政府のある機密情報を入手しようとしてるんだけど誰かが邪魔してるんだ
どうして!? 誰がそんなことを?

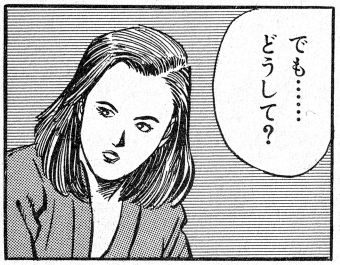

政府の上層部の誰かだよ
僕がこうして調査を続けていられるのも議会にコネがあるからにすぎない
でも何を恐れているのかしら？
あなたが機密をもらすとでも？
君もその体制の一員じゃないか？
私を色眼鏡で見るのはやめて！
私の目的はひとつ！
あなたと同じ事実の究明よ!!
スカリー君に知っておいてもらいたいことがあるもう話してもいいだろう


僕には研究を
共に進めていた
ヴァーバー博士という
協力者がいて
ある日彼が僕に
催眠術をかけた
んだ……


すると
妹が消えた
晩の記憶が
よみがえった
……
あの晩……
窓の外が一瞬
明かるくなり
――


――
何かが部屋に
いたが
全身がマヒして
僕は助けを呼ぶ
妹をただ見ている
しかなかった
……


これで
わかったろう？
奴らは確かに
存在するんだ


でも……
どうして？

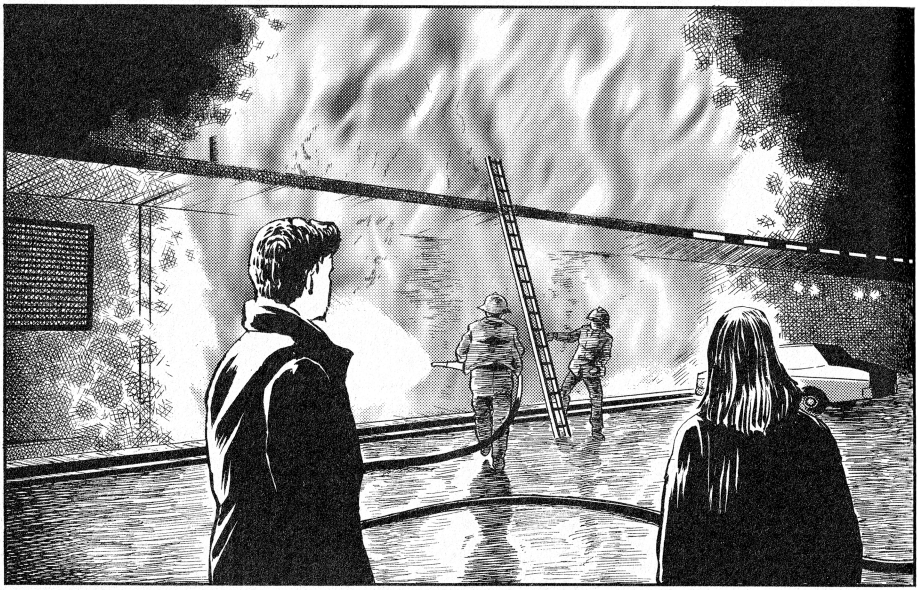

政府はそれを
知っている
だけど何かを
隠しているんだ

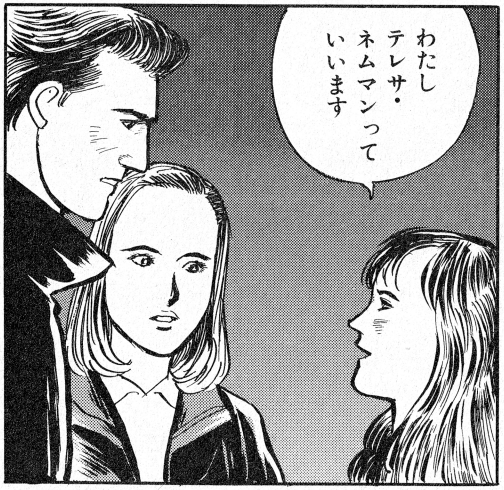

それが何なのか
必ず突き止めてやる！
今がその絶好の
チャンスなんだよ

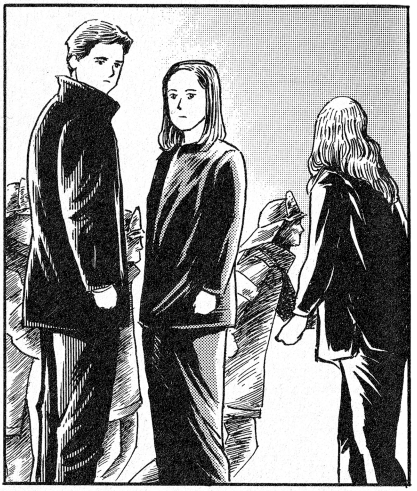

トゥルルル
トゥルルル
え!?
それで
あなたは
誰なんです!?
女の声
だった
ペギー・
オデールが
死んだそうだ
車イスの
あの子が!?
12号車は
ヤジ馬の整理に
当たれ!
…くり返します
16号車は
ハイウェイ133号線
とルート7号線の
交差点で待機
して下さい……
検視官は
呼んだか?
さっき
自宅を出た
そうだ
オレゴン州ベルフルール
高速道路133号線

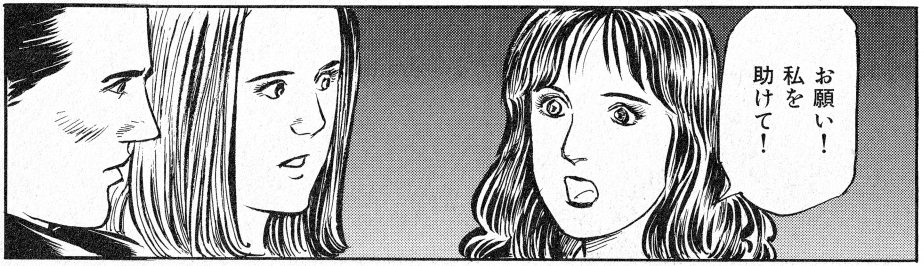

どうしたんだ？
急に飛び出してきやがったんだよ
飛び出したって!?
走ってか!?


!?
九時
三分……！
そんな！
まさか！
スカリー！
誰かが
検査室に
火をつけて
例の死体を
盗んだそうだ！
え!?
あの死骸を
盗んだの!?
とにかく現場に！

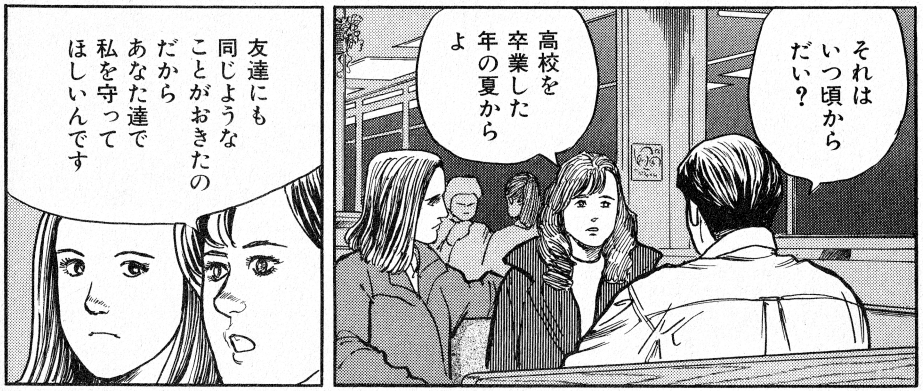



わたし
テレサ・
ネムマンって
いいます




お願い！
私を
助けて！


いつも同じなんだけどどうやって家を出たか全然覚えてないのに……
気がつくとそのたびに森に行ってるの


それはいつ頃からだい？
高校を卒業した年の夏からよ
友達にも同じようなことがおきたのだからあなた達で私を守ってほしいんです


私怖くて……だってこの次は私の番かも……今夜もペギーが死んだでしょう？


君のお父さんは検視官だったね電話の主は君かい？ペギーが死んだことを教えてくれたのは？


お父様はすべてをご存知なんじゃないの？どう？　違う？


ええ……でも誰にもいうなっていわれているの……
なぜ？


私を守るためよ！
父は……私を守れると思ってる
でも……そんなことできっこないわ
君にも斑点があるのかい？
あるわ!!私はやっぱり死ぬのね!?次は私なんだわ！
いいえ死んだりしない大丈夫よ！
大丈夫かい！


さあ
帰ろう
テレサ
パパと
帰ろう！


テレサ
おいで！
本人は
帰りたく
なさそう
ですよ

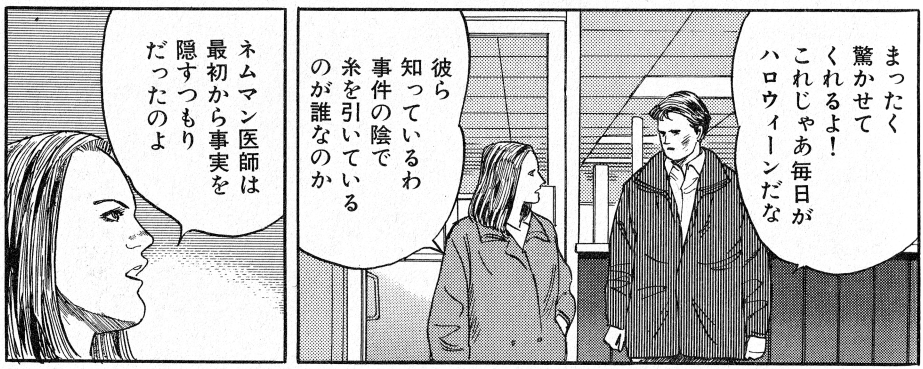

あんたの
指図を受ける
つもりはない!!
娘は
病気なんだ!!


何も心配しなくて
いいんだよテレサ
マイルズ刑事と
パパで
お前を
守ってやる
からね
お父さんと一緒に
帰りなさい
手当てが必要だろ？


あなたが
ビリーの父親
ですか？


そうだ

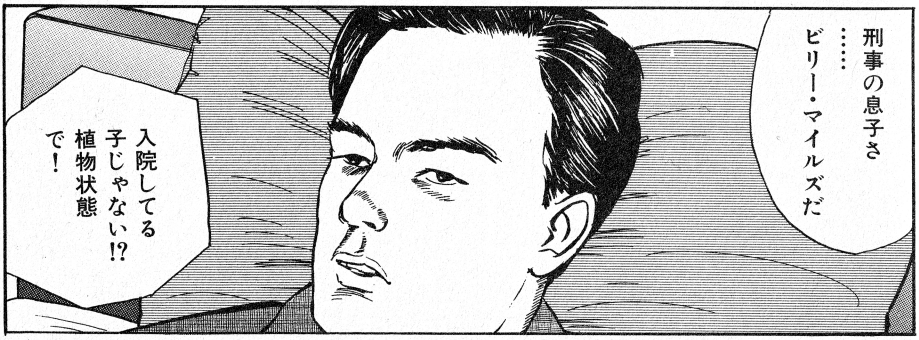

いいか！
息子には
近づくな!!

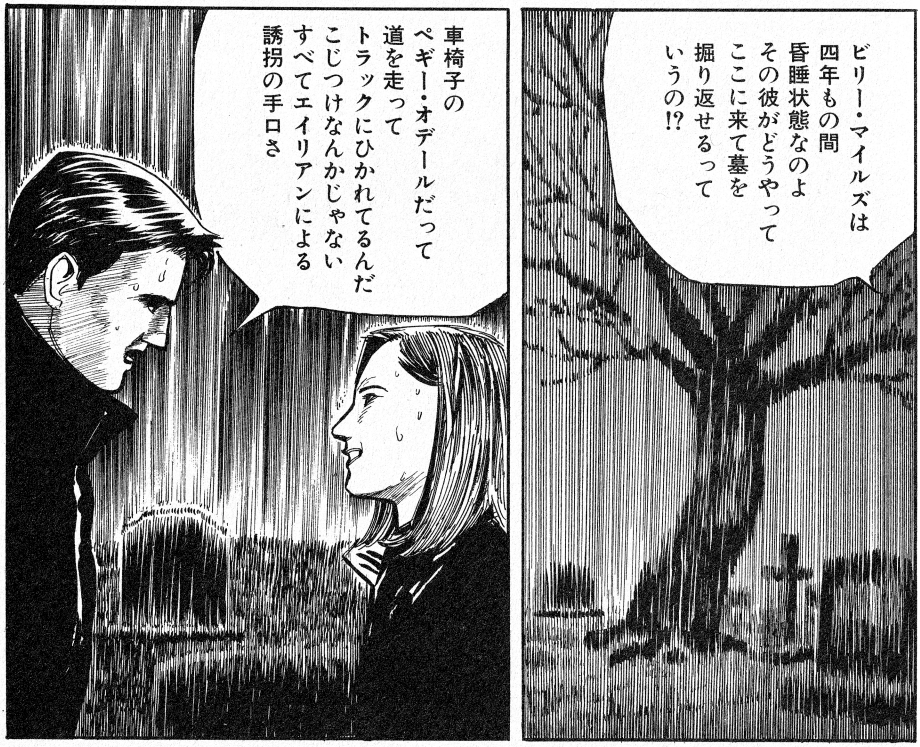

まったく
驚かせて
くれるよ！
これじゃあ毎日が
ハロウィーンだな
彼ら
知っているわ
事件の陰で
糸を引いている
のが誰なのか
ネムマン医師は
最初から事実を
隠すつもり
だったのよ


だからこそ
偽りの検死報告を
出したんだわ
それにあの刑事
だって臭いし……
そうよ！
ラボに放火した
のもあの人達に
決まってるわよ！
なぜ証拠を
隠す必要が
ある
あんな
死骸を盗んで
どうしようって
いうんだ？
わからないわ
残る二つの
墓の中も
調べてみよう！


な……!?
そ
そんな!?
どうなってるの!?
二つとも
空だ!?
そうか
……
犯人が
わかったぞ……
誰が
カレン・スワンソンを
殺したのか!?

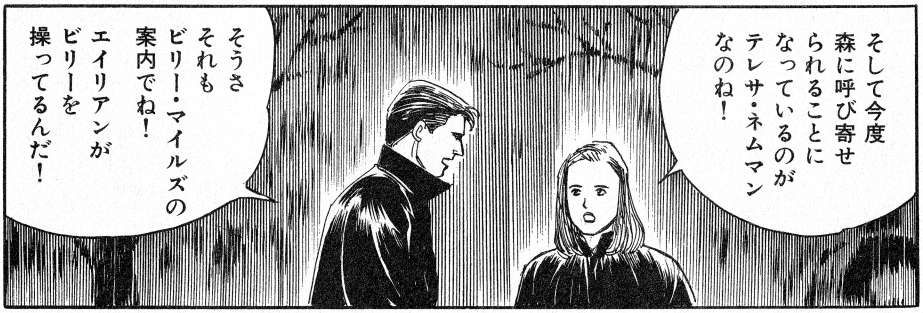

誰よ？
さっきの
刑事!?


刑事の息子さ
……
ビリー・マイルズだ
入院してる
子じゃない!?
植物状態
で！


ビリー・マイルズは
四年もの間
昏睡状態なのよ
その彼がどうやって
ここに来て墓を
掘り返せるって
いうの!?
車椅子の
ペギー・オデールだって
道を走って
トラックにひかれてるんだ
こじつけなんかじゃない
すべてエイリアンによる
誘拐の手口さ


エイリアンの手口ですって？
ああ……ペギー・オデールが死んだのは九時過ぎだろう？ちょうど僕らが時間をなくした頃と一致する彼らが何かをするために時間を盗んだのさ——
そのせいで時間が……止まった！
何者かがその時間を支配したんだ
フ——……
信じてないね？
むりもないか……
!?


どうした？
ねえ！
今思い出したの
ペギーの時計は
九時過ぎで
止まってた
死体を見た時
確かめたのよ！
だからいったろ？
何らかの力が
子供達の上に
働いて森の中へと
引き寄せる
のさ
そ……
そしてあの
斑点は……
きっと……
何か実験が
行なわれた
跡に違い
ない……
そ……
それが体に
突然変異を
引き起こし
人間をレイ・
ソムズの死骸の
ように変えて
しまうんだ


そして今度
森に呼び寄せ
られることに
なっているのが
テレサ・ネムマン
なのね！
そうさ
それも
ビリー・マイルズの
案内でね！
エイリアンが
ビリーを
操ってるんだ！


さあ早く
ここを出よう！
どこへ行くの！

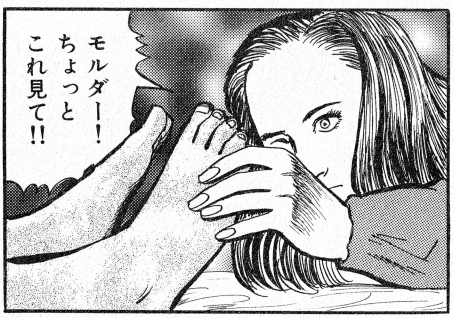

ビリー・マイルズ
を訪ねるんだよ

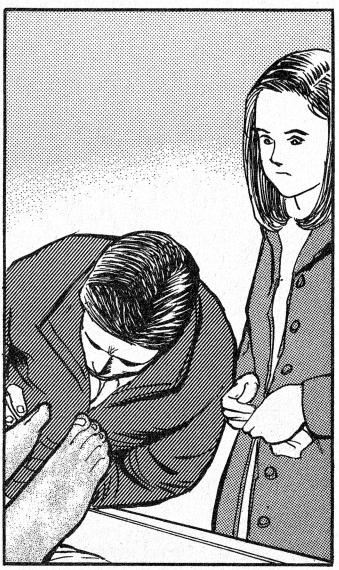

意識が戻る
までお待ちに
なるのは
構いませんけど
……フフフ……
一生待っても
ムダだと思い
ますよ……


だってありえま
せんもの
まばたきするのが
せいぜいなんです
からね
ゆうべも
ビリーの世話は
あなたが？


ほかに誰もやりたがりませんよ
変わったことはありませんでしたか？

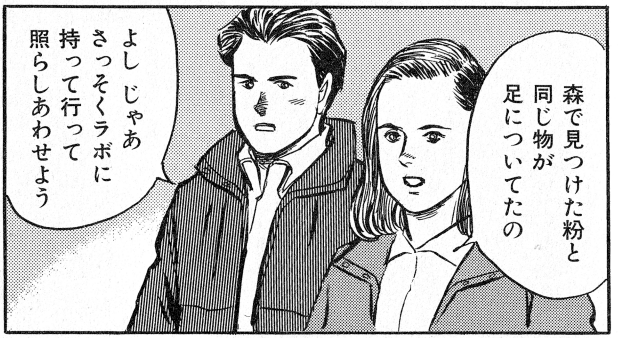

ゆうべの九時頃何をなさってました？
ん～～～そうねぇテレビを見てたんじゃないかと思うけど……

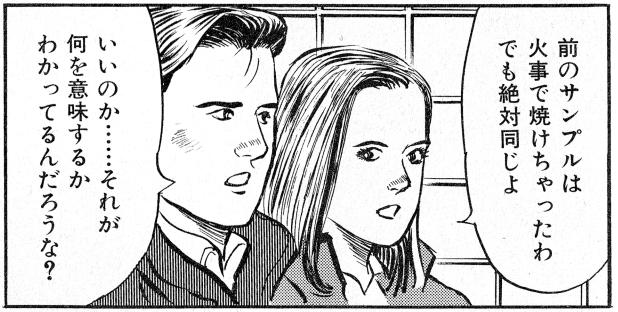

モルダー！ちょっとこれ見て!!

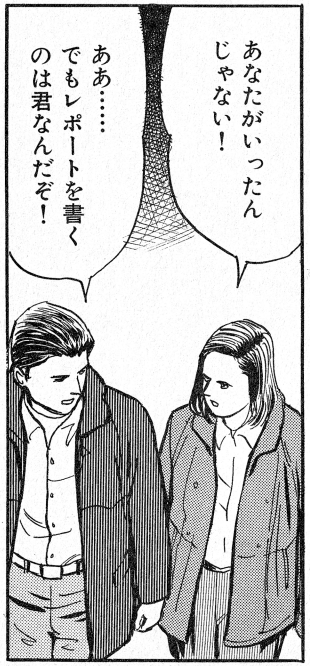


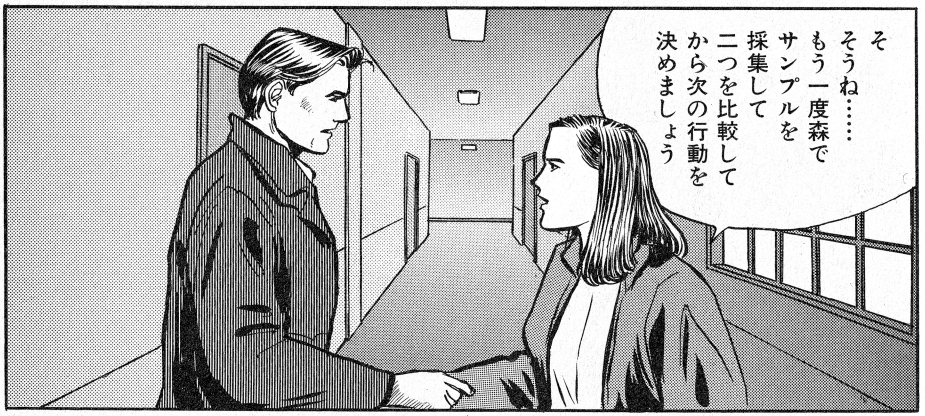

ゆうべペギーの世話をしたのもあなたですか？

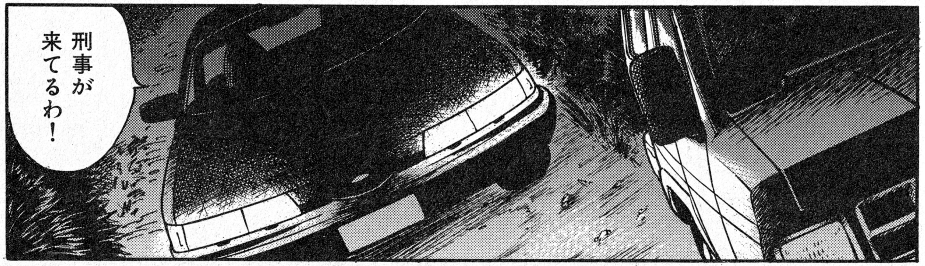

いえ違うわ……
担当じゃないもの
あの子は私のお客さんじゃないのよ
もういいかしらほかの仕事があるんだけど……
ご協力感謝します
やっぱりペギーを殺したのはあの子よ信じられない！
待てよ！
あ～～～変になりそう！
スカリー？ねえ
ビリーは森に行ってるわ
確かかい？


森で見つけた粉と同じ物が足についてたの
よし じゃあさっそくラボに持って行って照らしあわせよう


前のサンプルは火事で焼けちゃったわでも絶対同じよ
いいのか……それが何を意味するかわかってるんだろうな?


あなたがいったんじゃない!
ああ……でもレポートを書くのは君なんだぞ!


そ そうね……もう一度森でサンプルを採集して二つを比較してから次の行動を決めましょう

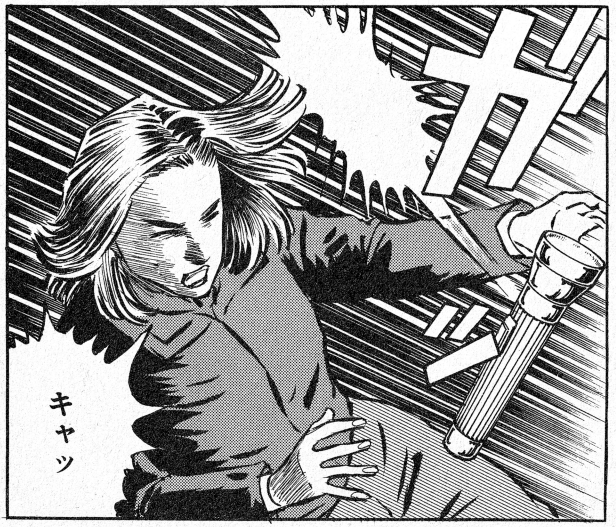

刑事が来てるわ!

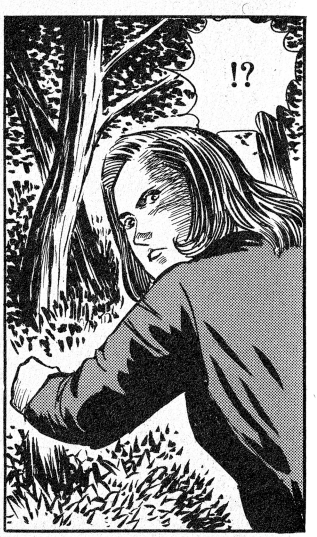

何か見える!?
悲鳴だ!!
キャー
ダッ


ザザザザザ

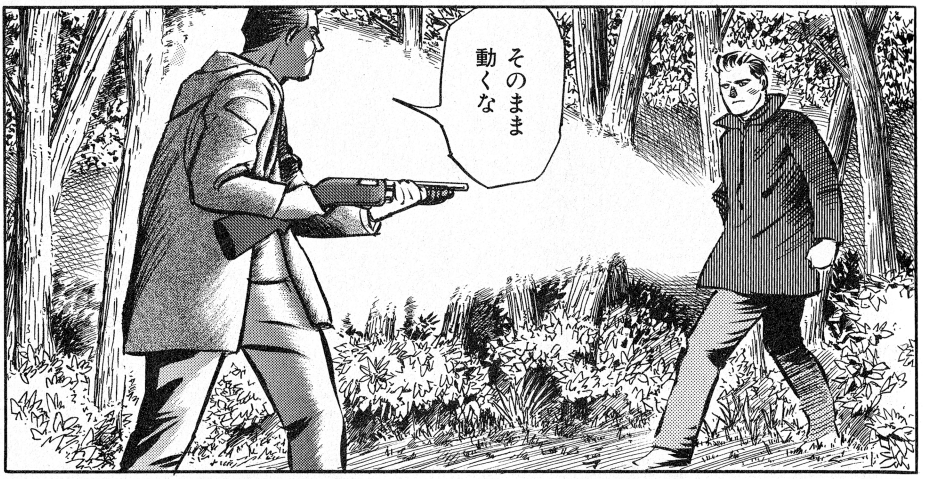




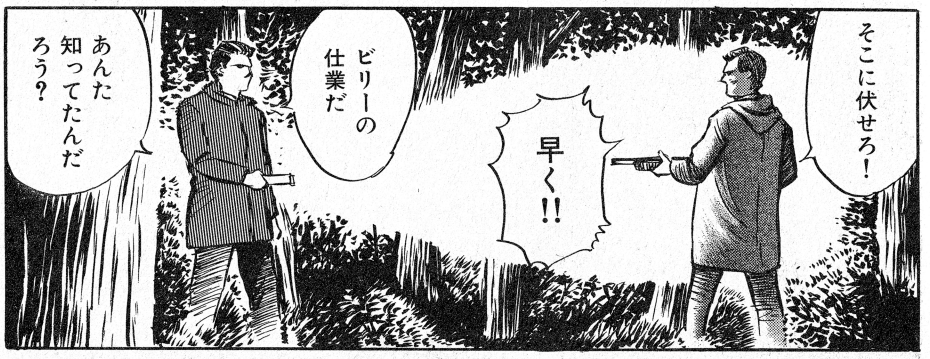

ガ
キャッ


!?


あうう……
人の話は
聞くもんだぞ
……
ここには
近づくなと
いったはずだ
ハァ……
ハァ……
ザザザ
キャアアアー
止まれ！

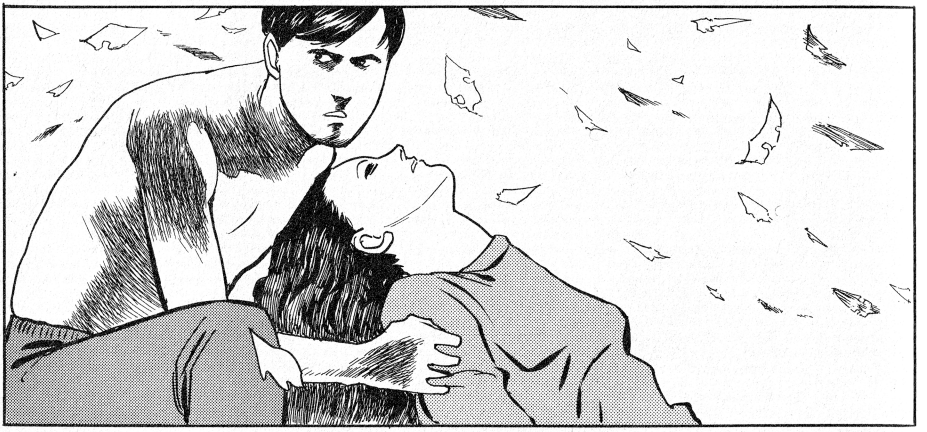

そのまま
動くな

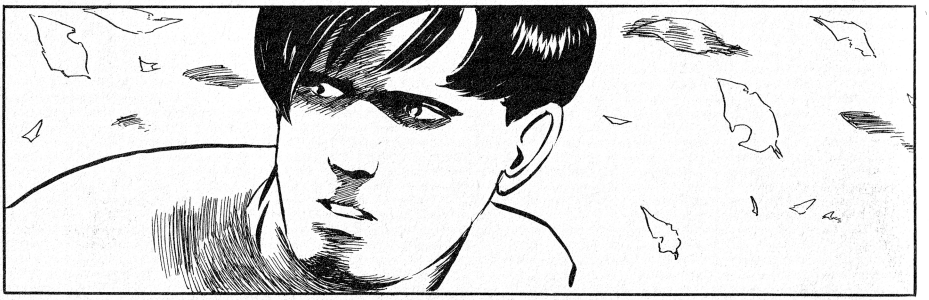

マイルズ刑事……
あんたの
出る幕じゃ
ない……
悲鳴を
聞いたろ！


そこに伏せろ！
早く!!
ビリーの
仕業だ
あんた
知ってたんだ
ろう？


伏せろというのが
聞こえないのか!!
いつまで
ほっておく
つもりなんだ
アアアアアー
また
殺させるのか!!
く……
マイルズ……
ビリー!
やめろ!!

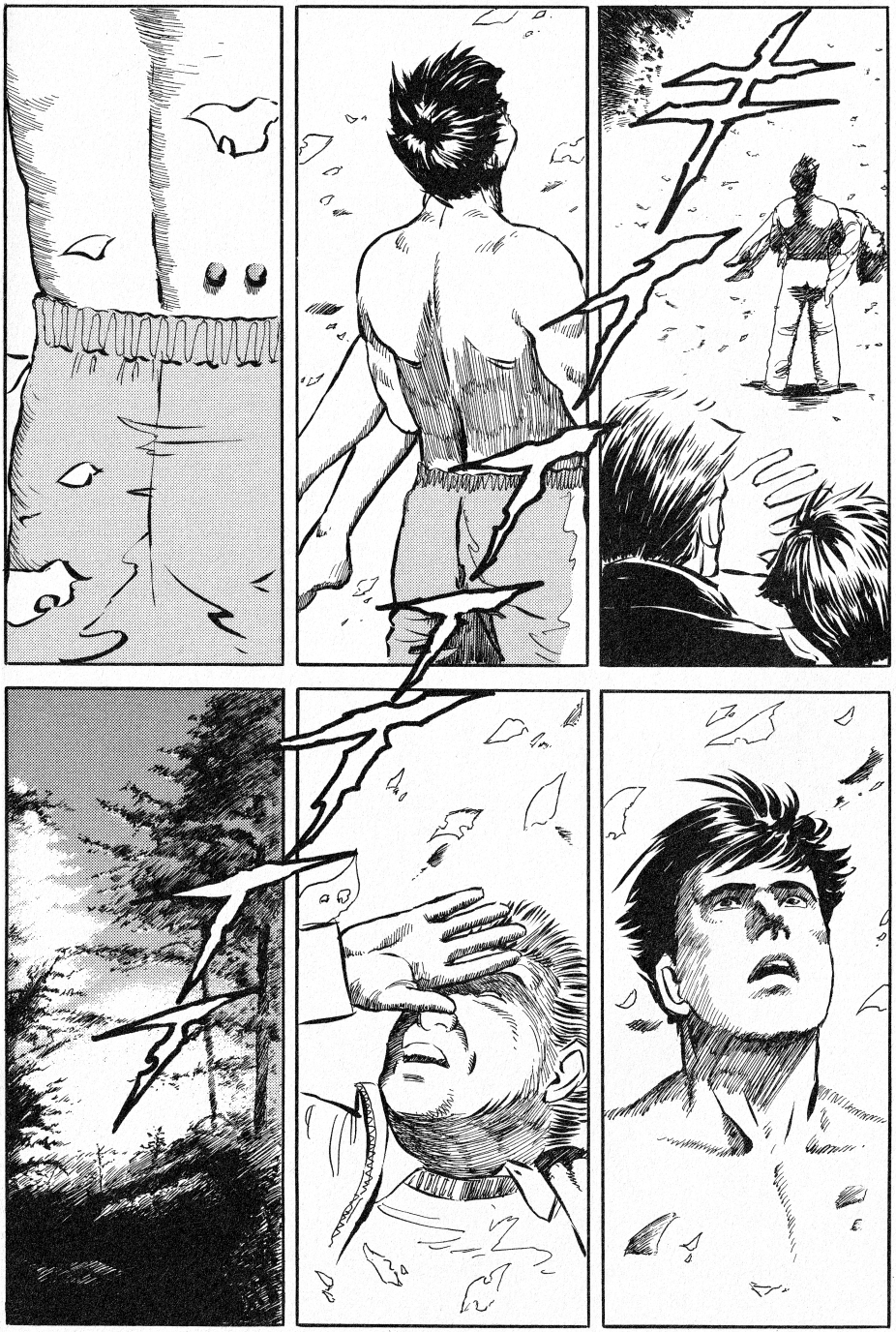

放してやれ！
テレサを
放すんだ!!

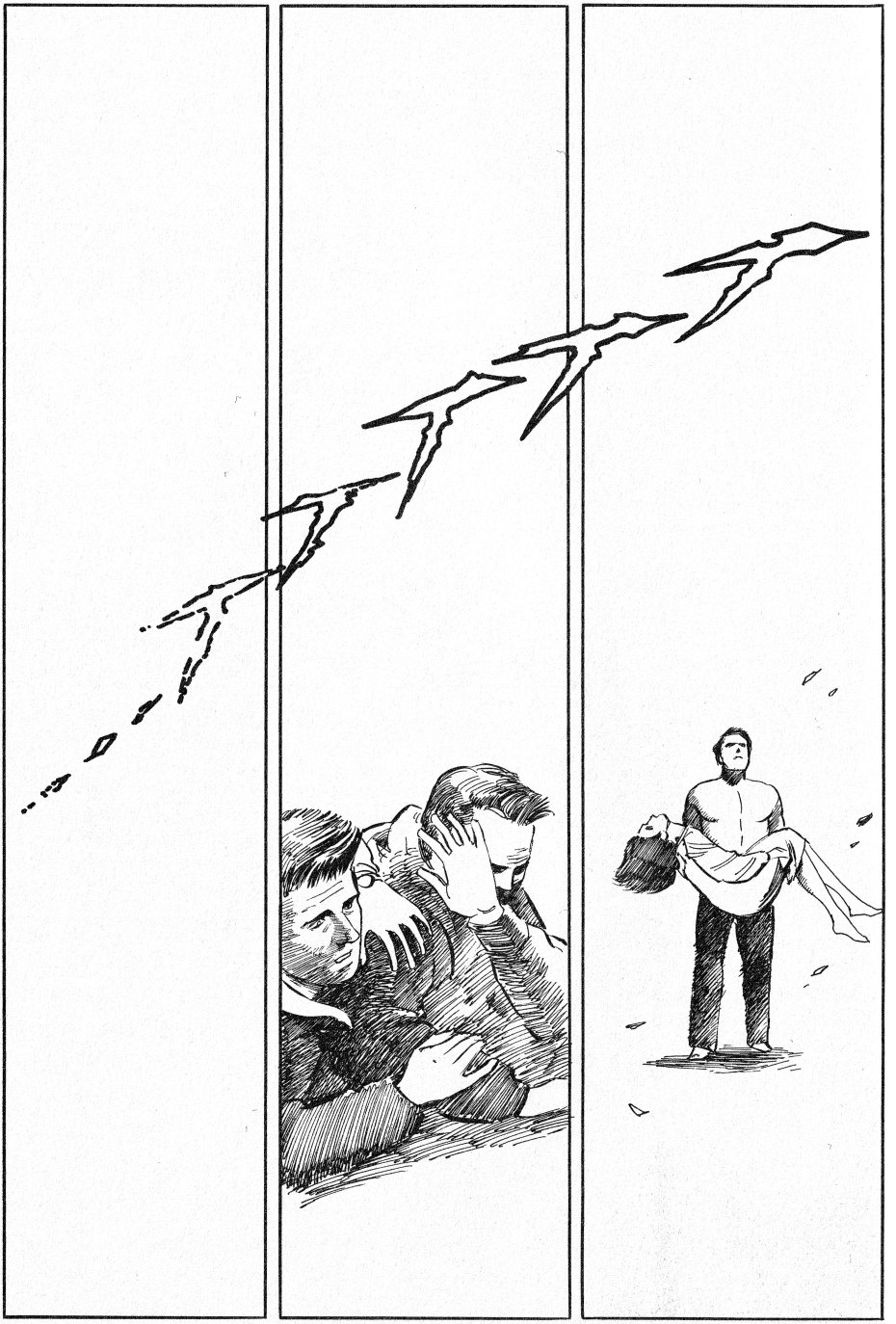





ジャキーン
やめろ!!
ドー
……くっ……
モルダー!?







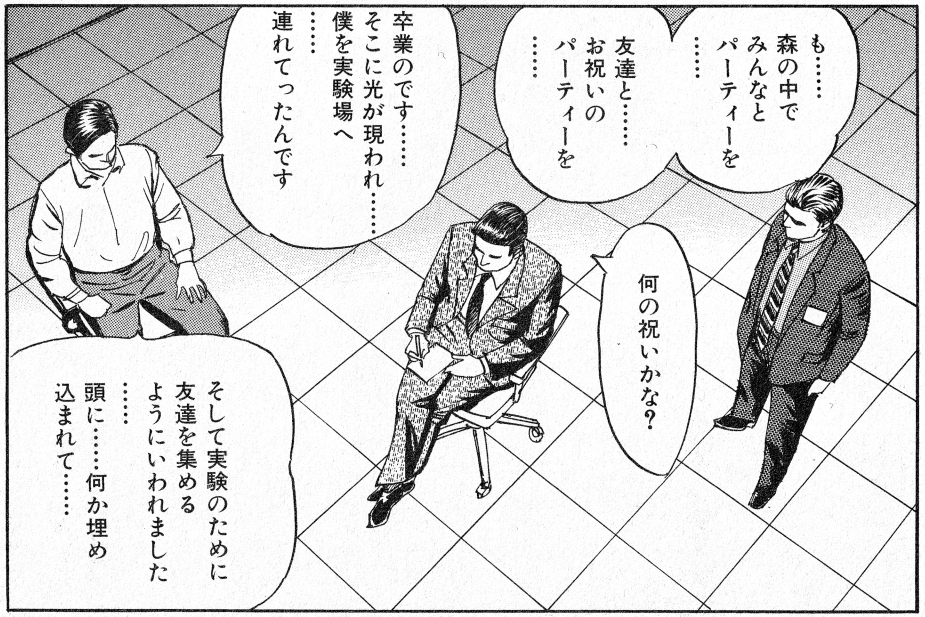

ゴゴ
ゴロ ゴロ


父さん？
ビリー！
おお……！


ビリー！
腰の斑点が消えている……
スカリー!?
何があったの!?
あの光は一体……？
すごかった……すごかったんだ……


……
声が聞こえたら
右手を
上げてくれ……
1992年 3 月22日
ＦＢＩ本部


光について
話してほしい
最初に見たのは
いつだい
ビリー?


も……
森の中で
みんなと
パーティーを
……
友達と……
お祝いの
パーティーを
……
何の祝いかな?
卒業のです……
そこに光が現われ……
僕を実験場へ
……
連れてったんです
そして実験のために
友達を集める
ようにいわれました
……
頭に……何か埋め
込まれて……


あ……
頭に指令が
来るんです
誰からの指令だい？
光……です
〝誰にも知られ
やしない
心配するな〟と……
でも……
実験に失敗したので……
――


――
地球を離れる前に
すべてを破壊せよと
……
怖いんです
光が戻って来たら
僕は……


それじゃあ
後にオフィスで
ということで……

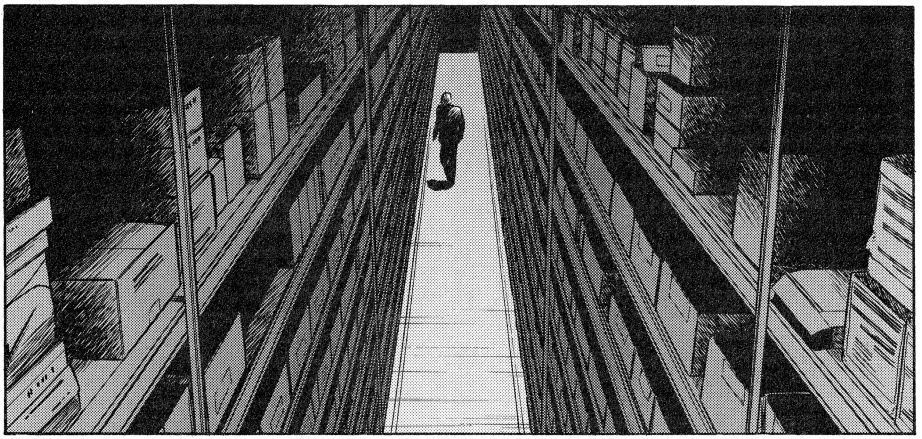

心配しなくて
いいよビリー
君には我々が
ついてる

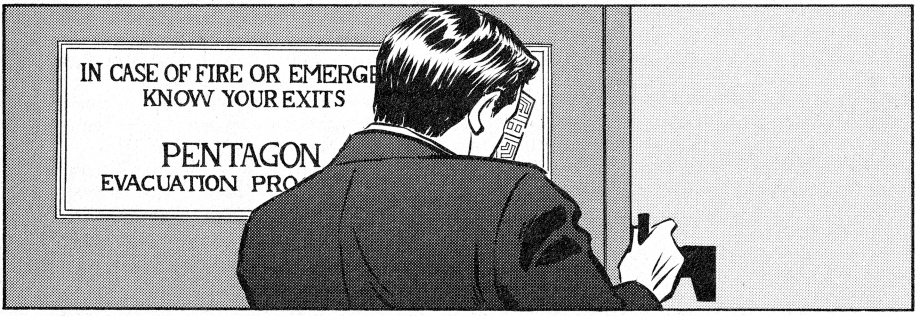

今聞いた証言……
君のレポートに
報告されている
事柄は科学的
見地に立って
考えた場合――
――
信憑性に
欠けるということは
君も認めるね？
認めます……
私のレポートはまだ
不完全です
実際見た物が
何であったか結論を
出すのは時期尚早
でしょう
目の錯覚……
そうとも考えられるぞ
例えば――
〝時間の消失〟だが
君は実際に体験した
のかね？
それを
証明することは
できません
では具体的に何なら
証明できるかね
スカリー捜査官？
君達の調査は
どれを取っても
信憑性に欠ける
ものばかりに
思えるがね
でも犯罪が
起きたのは
事実ですわ
だがその件を
どうやって起訴に
持ち込むつもりだ？
催眠術にかけられた
少年が鼻から
差し込まれた通信装置
を通してエイリアンから
指令を受けたなどと
いうたわ言を……
一体誰が信じる
と思うんだ？
物的証拠は
何ひとつない！

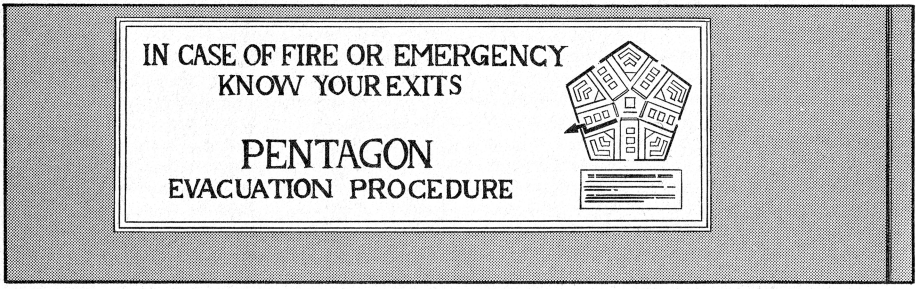

あ……
先ほどビリー・マイルズが説明した通信機とは――
――これのことです
発掘した死体から取り出し……ポケットに入れていたので 火の手を逃れて残った唯一の物的証拠です……
分析してみましたが鑑定の不可能な材質でした
モルダー君は何といってる？
彼は知的生命体はほかにもいるという意見です……
ご苦労だったこの件は……
…以上だ


トゥルル……
トゥルル……
もしもし
僕だよ……
モルダー！
今日 オレゴンの
地方検事から
連絡があった
ビリー・マイルズは
不起訴だそう
だ
それと……
僕らが
提出した
資料が
紛失したらしい
……
話しあう
必要が……
あるな
え……ええ……
明日にでも……









THE
X-FILES
File No. 00
*
END

